



IEEE1394/FireWire CardBus PC Card

REX-CFW3H

REX-CFW3WDV

REX-CFW4H

REX-CFW4WDV

ユーザーズマニュアル

2001年11月 第5.0版

本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください

ラトックシステム株式会社

 **RATOC Systems, Inc.**

目次

1. はじめに	1
1-1. ご注意	1
1-2. 安全にお使いいただくために（必ずお読みください）	2
1-3. 本製品に関するお問い合わせ	3
1-4. 保証と修理について	3
2. 本製品について	4
2-1. 製品特徴	4
2-2. 対応 OS	4
2-3. 対応機種	4
2-4. 動作環境（推奨）	5
2-5. 対応ビデオ編集ソフトウェア	6
2-6. 制限事項	8
3. 導入の前に	9
3-1. パッケージ内容の確認	9
3-2. システム環境の確認	9
3-3. IEEE1394 機器との接続に必要なケーブルに関して	9
3-4. 電源供給が必要な IEEE1394 機器と接続する場合	9
4. セットアップ	10
4-1. Windows セットアップの概要	11
4-1-1. PC カードの取り付け	12
4-1-2. OHCI ドライバのインストール	13
A. Windows 98SE OHCI ドライバインストール	14
B. Windows Me OHCI ドライバインストール	19
C. Windows 2000 OHCI ドライバインストール	21
D. Windows XP OHCI ドライバインストール	22

4-1-3. IEEE 1394 機器の接続	24
A. DV カメラを接続する場合	24
B. 1394 ストレージデバイスを接続する場合	26
4-1-4. キャプチャソフトのインストール	28
A. RsDvCap の使用方法	30
B. RsDvStill の使用方法	44
C. CompressAVI の使用方法	50
4-1-5. ユーリード社 Video Studio について	56
4-2. Macintosh セットアップの概要	57
4-2-1. ドライバのインストール	58
4-2-2. PC カードの取り付け	60
4-2-3. FireWire 機器の接続	61
5. こんなときは	62
5-1. DV カメラに画像が書き戻しできない場合 (Windows) ...	62
A. Windows 98SE での変更手順 :	64
B. Windows Me での変更手順 :	69
C. Windows 2000 での変更手順 :	74
D. Windows XP での変更手順 :	79
5-2. フォーマットユーティリティを使用する場合	83
5-2-1. Windows 98SE、Me 用フォーマットユーティリティ	84
5-2-2. Windows 2000/XP 上でフォーマットする	87
6. 製品仕様	88
7. オプション品	89
質問用紙	93

1. はじめに

この度は IEEE 1394 CardBus PC Card をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。

本製品を正しく安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。また、添付のセットアップディスク(CD-ROM)に入っている「README」ファイル(Windows用)、「はじめにお読みください」(Macintosh用)には、本書に記載できなかった最新情報がありますので、あわせてご覧ください。

1-1. ご注意

本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容に関しましては、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。

運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。

本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認のうえ、大切に保管ください。

弊社製品にバンドルされているソフトウェアは弊社製品専用版のため、同名の市販製品と機能等が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

また、弊社製品以外のハードウェアでご使用になることはソフトウェア使用許諾条件の違反となりますのでご遠慮ください。

Windows は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Macintosh、PowerBook、MacOS、FireWire および FireWire ロゴマークは、アップルコンピュータ社の米国およびその他の国における登録商標です。

本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし、本文中には TM および R マークは明記しておりません。製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

“REX” は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

1-2. 安全にお使いいただくために（必ずお読みください）



下記の注意事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。



製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。



下記の注意事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。

本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。

高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

2. 本製品について

2-1. 製品特徴

Windows98以降で標準サポート(Windowsユーザー)されている OHCI を採用。

400Mbps の高速 PHY を実装。

CardBus テクノロジーを採用。32bit データバス、33MHz バスクロックによるバスマスタ転送を実現。

DV カメラはもちろん、ストレージ・デバイスにも対応。

400Mbps 対応 IEEE1394(FireWire)コネクタ(6pin)を2ポート装備。

ケーブル給電が必要な機器用に電源コネクタを装備。(ACアダプタ別売)

IEEE 1394(FireWire)ケーブル(4ピン - 6ピン)添付。

DV カメラ用オリジナルソフト添付で、手軽に DV キャプチャが体験できます。

Windows 用のみ添付

2-2. 対応 OS

本製品は、以下の OS (オペレーティングシステム) に対応しています。

Windows 98SE (Second Edition)

Windows Me (Millennium Edition)

Windows 2000

Windows XP

MacOS 9.0.4, 9.1, 9.2.1

MacOS X

2-3. 対応機種

本製品は、CardBus スロットを装備した以下のパソコンに対応しています。

PC/AT 互換機 (DOS/V)

NEC PC98-NX シリーズ

Apple PowerBook G3 233、250、266、292、300、333、400(1999年6月発売モデル)

2-4. 動作環境（推奨）

Windows ユーザー

DV 編集を行うには、Pentium 300MHz 以上、メモリ 128MB 以上のパソコンを推奨します。^(1) 高速 HDD を搭載するとパフォーマンスが向上します。^(2)

1 上記条件を満たさない環境では、動画のコマ落ちや、データ欠けによる画像の乱れ、音声のとぎれ等が発生する場合があります。

2 「1 秒」の動画を HDD に取り込む場合、HDD の空き容量として「約 4MB」必要です。HDD の R/W 速度「13MB/sec」以上が得られるよう回転数 7,200rpm の HDD、Ultra DMA 転送機能を有効にしてご使用願います。

Macintosh ユーザー

PowerBook G3 333 より以前の機種では、DV カメラからデータを直接 FireWire ハードディスクに保存した場合、フレーム落ちすることがありますので、直接 FireWire ハードディスクに保存する場合は、PowerBook G3 333 以降の機種を推奨致します。

2-5. 対応ビデオ編集ソフトウェア

Windows ユーザー

本製品に添付のWindows用RsDvCapキャプチャソフトウェアを使用してキャプチャした動画は、DV形式となります。

キャプチャした動画を編集する場合は、DV形式に対応しているアプリケーションソフトウェアを使用するか、もしくはCompressAVI(本製品に添付のWindows用ユーティリティソフトウェア)にてご使用のアプリケーションソフトウェアに対応したフォーマットに変換する必要があります。

DVキャプチャにより作成されるファイルは、AVI2.0のDVSD形式(本書ではDV形式と表記)のため、従来のAVI形式とは互換性ありません。

Macintosh ユーザー

本製品と組み合わせて使用可能なビデオ編集ソフトウェアは下記の通りです。

(2001年11月現在)

各ソフトウェアの詳細、仕様に関しましては、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

メーカー名	ソフトウェア名	DV 機器からのデータ入力	編集	DV 機器のコントロール	DV 機器へのデータ出力
Adobe	Premiere 5.1c, 6.0	○	○	○	○
Apple	Final Cut Pro 1.2, 2.0	○	○	○	○
Apple	iMovie、iMovie2	○	○	○	○
DigitalOrigin	EditDV 1.6	○ ¹	○	○ ¹	○ ¹
DigitalOrigin	EditDV Unplugged 1.6.1	○	○	○	○
DigitalOrigin	MotoDV 1.1.3	○ ^{1 3}	-	○ ^{1 3}	-
DigitalOrigin	PhotoDV 1.4	○ ^{1 3}	-	○ ^{1 3}	-
STRATA	VIDEO Shop 4.5	○	○	X ²	X ²

- 1 QuickTime4に含まれている「QuickTime FireWire DV Support」、
「QuickTime FireWire DV Enabler」を機能拡張マネージャ等でロードされないように設定する必要があります。
- 2 次期バージョン (VIDEO Shop 5) にて対応となります。
- 3 Digital Origin社のホームページから、EditDV1.6アップデートドライバをダウンロードしてインストールする必要があります。

2-6. 制限事項

Windows ユーザー

1. 下記の CardBus コントローラはパソコン側から DV カメラへ画像データのイクスポート(録画)ができないことが確認されております。

- ・Texas Instruments PCI-1130 CardBus Controller
- ・Texas Instruments PCI-1131 CardBus Controller
- ・Ricoh RL5C465 CardBus Controller
- ・Ricoh RL5C466 CardBus Controller
- ・O2Micro OZ6832/6833 CardBus Controller

以下の CardBus コントローラではサスペンドレジューム状態が利用できない、他のスロットに挿入された PC カードを認識できないという不具合があります。

- ・Ricoh RL5C476 CardBus Controller

CardBus コントローラの確認方法については、5-1. の 1. をご参照ください。

2. Windows Me では、以下の IEEE 1394 機器 (DV 機器) はご使用いただけません。

<DV カメラ> SONY VX-1000

3. Windows 98SE、Me では 1 キャプチャで 4GB (約 18 分) までの制限があります。

Windows 2000 で HDD のフォーマット形式が NTFS の場合は、その限りではありません。

Macintosh ユーザー

PowerBook G3 333 より以前の機種では、DV カメラからデータを直接 FireWire ハードディスクに保存した場合、フレーム落ちすることがあります。

Windows ユーザー、Macintosh ユーザー 共通

1. 以下の IEEE 1394 機器 (DV 機器) では、ご使用いただけません。

<DV カメラ> SHARP VL-DC5、VL-PD3、VL-FD1

2. 下記 CANON 製 DVCAM に限り、1394 HDD 等と同時に接続してご使用になる場合、キャプチャ実行時フレームドロップの不具合が発生します。

MV1、CV11、XL1、FV1、PV1、FV2

以下の機種及びそれ以降の新しい機種では不具合は発生しません。

XV1、FV10、IXY DV (DV2)

3. REX-CFW3H あるいは、REX-CFW3WDV をご使用の場合、他の PC カードと同時に装着できない場合があります。上側スロットに装着できない場合があります。

3. 導入の前に

3-1. パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。

不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

IEEE1394/FireWire CardBus PC Card
IEEE1394 コネクタ・ドングル(REX-CFW4H 及び、REX-CFW4WDV のみ添付)
IEEE 1394 ケーブル(4ピン - 6ピン)
ユーザズマニュアル(本書)
セットアップディスク(CD-ROM)
ユーリード社 VideoStudio (CD-ROM パッケージ)
(REX-CFW3WDV および、REX-CFW4WDV のみ添付)
保証書

3-2. システム環境の確認

ご使用のパソコンが本製品の対応機種、対応 OS であることをご確認ください。
(本書 P.4 参照)

3-3. IEEE1394(FireWire)機器との接続に必要なケーブルに関して

IEEE1394(FireWire)機器や DV 機器と本製品を接続するには、IEEE1394(FireWire)ケーブルが必要です。

ご使用の機器のコネクタ形状をご確認の上、ご準備ください。

本製品には IEEE1394(FireWire)ケーブル(4ピン - 6ピン)が添付しています。

オプションケーブルのご注文に関しましては、7. オプション品をご覧ください。

3-4. 電源供給が必要な IEEE1394(FireWire)機器と接続する場合

ホスト側から電源供給を必要とする機器の場合、別売の AC アダプタを接続する必要があります。

RS0-AC01 のご注文に関しましては、7. オプション品をご覧ください。

4. セットアップ

Windows ご使用の方は、4-1.(P.11)へお進みください。

Macintosh ご使用の方は、4-2.(P.57)へお進みください。

4-1. Windows セットアップの概要

本製品をご使用いただくには、ハードウェアの接続およびドライバソフトウェアのインストールが必要です。

PC カードの取り付け (4-1-1.)

OHCI ドライバのインストール (4-1-2.)

IEEE1394 機器の接続 (4-1-3.)

DV カメラを接続する場合は、RsDvCap キャプチャソフトウェア(4-1-4.)、及び、ビデオ編集ソフトウェアユーリード社 Video Studio(4-1-5.)のインストール (但し、ユーリード社 Video Studio は、REX-CFW3WDV 及び、REX-CFW4WDV にのみ添付されています。)

HDD、MO、Zip、Jaz 等のストレージデバイスを接続する場合は、Windows 98SE、Windows Me 用フォーマットユーティリティが添付されています。(5-2-1.) Windows 2000/XP 上でのフォーマットについては、5-2-2 を参照ください。

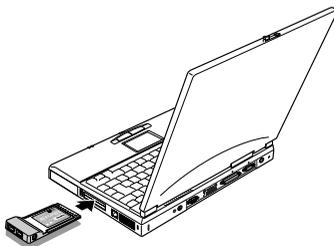
次に各ステップでの手順を示しますので、手順に従ってセットアップを行ってください。

ご使用のシステム環境、ソフトウェアのバージョンアップ等により、画面が若干異なる場合があります。

4-1-1. PCカードの取り付け

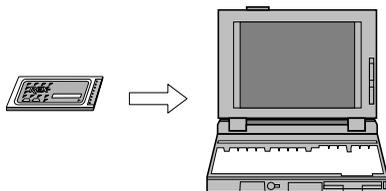
本製品を CardBus 対応の PC カードスロットに挿入します。
PC カードスロットの位置や PC カード挿入方法については、パソコンの説明書をご覧ください。無理に挿入した場合、本製品やパソコン本体が破損する恐れがありますので、十分に注意して挿入してください。

REX-CFW3H 及び REX-CFW3WDV の図



他の PC カードと同時に装着できない場合があります。上側スロットに装着できない場合があります。

REX-CFW4H 及び REX-CFW4WDV の図



4-1-2. OHCI ドライバのインストール

Windows 98SE (Second Edition) でご使用になる場合
P.14からのインストールガイドを参照してください。

Windows Me (Millennium Edition) でご使用になる場合
P.19からのインストールガイドを参照してください。

Windows 2000 でご使用になる場合
P.21からのインストールガイドを参照してください。

Windows XP でご使用になる場合
P.22からのインストールガイドを参照してください。

A. Windows 98SE OHCI ドライバインストール

1. 本製品を CardBus 対応の PC カードスロットに挿入すると、以下の画面が表示されますので、[次へ>]をクリックします。



2. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、[次へ>]をクリックします。



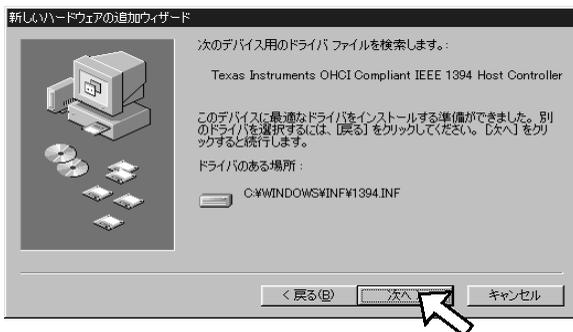
3. 選択肢のチェックは全て外して、[次へ>]をクリックします。



4. 「更新されたドライバ (推奨) (T) Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」を選択し、[次へ>]をクリックします。



5. [次へ>]をクリックします。



6. [完了]をクリックします。



7. Windows 98SEでDVカメラをご利用の場合は、次にMSDV.SYSパッチプログラムをインストールする必要がありますので、下記の手順でインストールを行ってください。

添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。

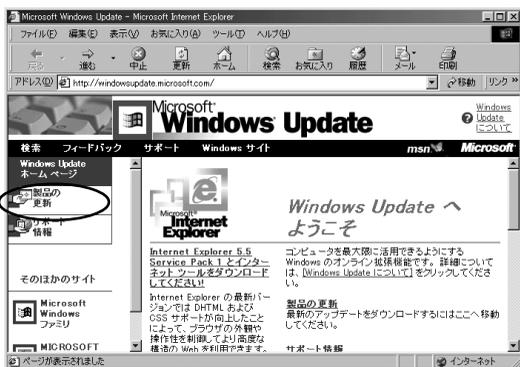
[マイコンピュータ]から[CD-ROM]ドライブアイコンをダブルクリックして開き、次に[Win98SE]フォルダを開き、[DvPatch]フォルダをダブルクリックします。

[252640JPN8.EXE]をダブルクリックしてください。

MSDV.SYSパッチプログラムがインストールされます。

8. Windows 98SEでIEEE1394のストレージデバイス等をご利用の場合は、次に、Microsoftより公開されている**1394記憶装置の修正プログラム**を導入する必要があります。(なくても動作はしますが、1394記憶装置のパフォーマンス向上のため、導入することをお勧めします。)この修正プログラムにより、ハードウェア取り外しアイコンのアップグレードと1394記憶装置のパフォーマンス向上を行うことができます。下記の手順で更新を行います。

スタートボタンを左クリックして、**Windows Update**を選択してください。下図の画面が現れます。**製品の更新**を選択してください。



下図の画面が現れます。外部記憶装置使用時の問題に対する修正プログラムにチェックし、ダウンロードしてください。このコンポーネントで、1394ストレージのパフォーマンスが改善され、セーフリムーバブルユーティリティがインストールされます。詳細は画面上の「最初にお読みください。」をご覧ください。



9. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。

次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。

[マイコンピュータ]から[コントロールパネル]をダブルクリックして開き、次に[システム]をダブルクリックします。



[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[1394 バスコントローラ]をダブルクリックします。

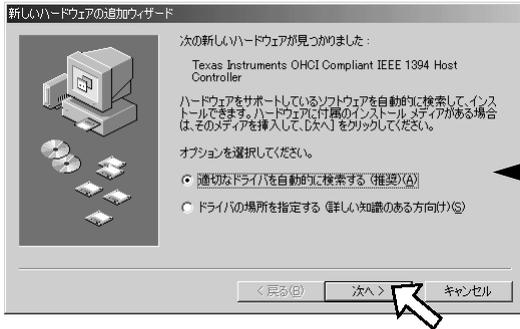
下図のように「Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」が追加されていれば、ドライバソフトウェアが正常にインストールされています。



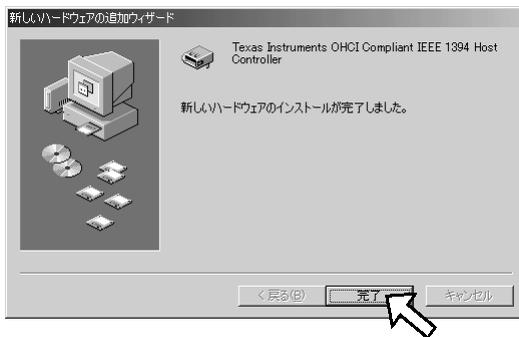
次は、P.22の「IEEE1394 機器の接続」にお進みください。

B. Windows Me OHCI ドライバインストール

1. 本製品を CardBus 対応の PC カードスロットに挿入すると、以下の画面が表示されますので、[適切なドライバを自動的に検索する(推奨)(A)]を選択して、[次へ>]をクリックします。



2. [完了]をクリックします。



3. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。

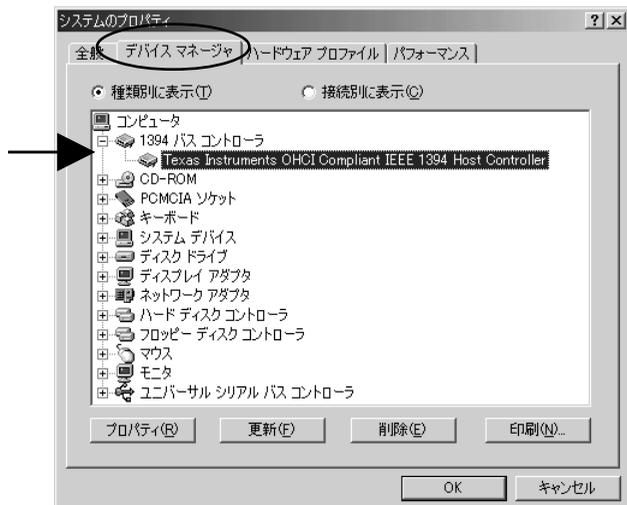
次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。

[マイコンピュータ]から[コントロールパネル]をダブルクリックして開き、次に[システム]をダブルクリックします。



[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[1394 バスコントローラ]をダブルクリックします。

下図のように「Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」が追加されていれば、ドライバソフトウェアが正常にインストールされています。



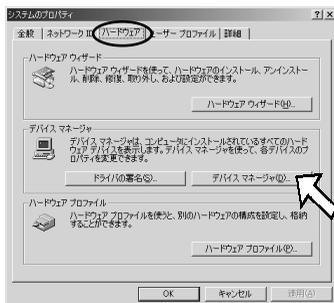
次は、P.22の「IEEE1394 機器の接続」を行ってください。

C. Windows 2000 OHC1 ドライバインストール

1. 本製品を CardBus 対応の PC カードスロットに挿入すると、Windows 標準のドライバが自動的にインストールされます。次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。
2. [マイコンピュータ]から[コントロールパネル]をダブルクリックして開き、次に[システム]をダブルクリックして開きます。



3. 次に[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ(D)]をクリックします。



4. [1394 バスホストコントローラ] をダブルクリックし、「Texas Instruments OHC1 Compliant IEEE 1394 Host Controller」が追加されていれば、ドライバソフトウェアが正常にインストールされています。



次は、次頁の「IEEE1394 機器の接続」を行ってください。

D. Windows XP OHCI ドライバインストール

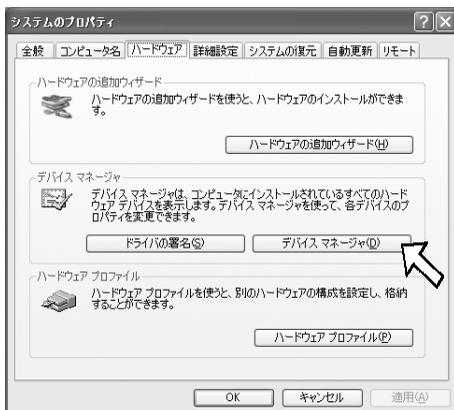
1. 本製品を CardBus 対応の PC カードスロットに挿入すると、Windows 標準のドライバが自動的にインストールされます。次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。
2. [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択して、[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



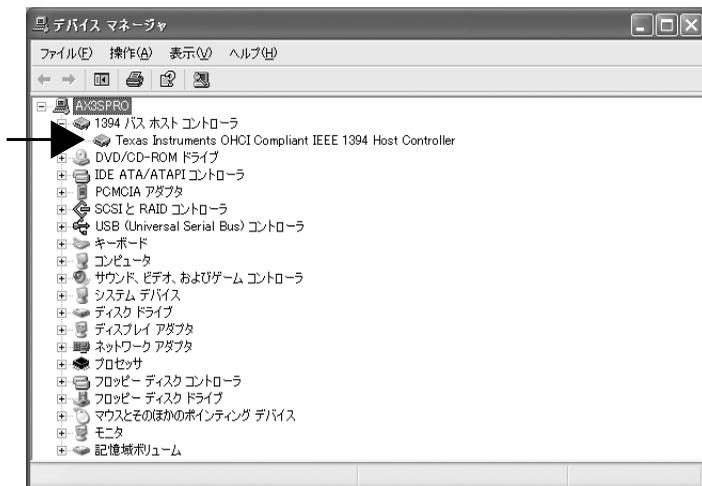
3. [システム]をクリックします。



4. [ハードウェア]タグをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



5. [1394 バスホストコントローラ] をダブルクリックし、「Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」が追加されていれば、ドライバソフトウェアが正常にインストールされています。



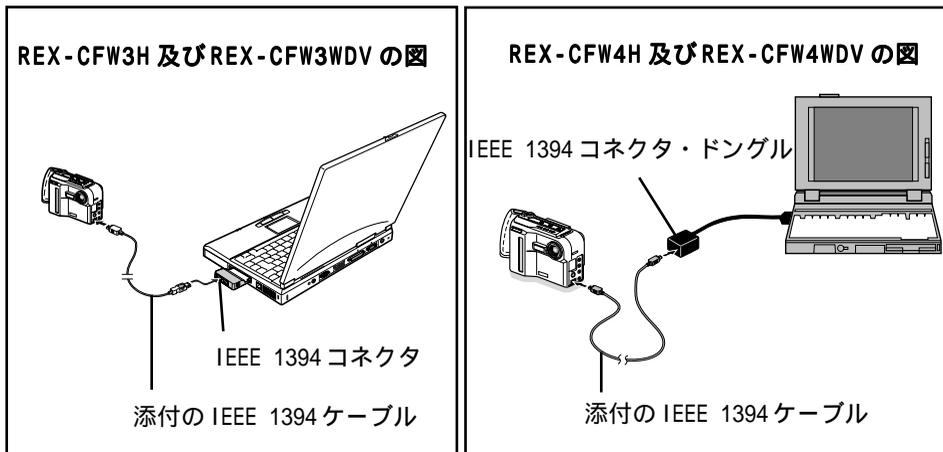
次は、次頁の「IEEE1394 機器の接続」を行ってください。

4-1-3. IEEE 1394 機器の接続

A. DV カメラを接続する場合

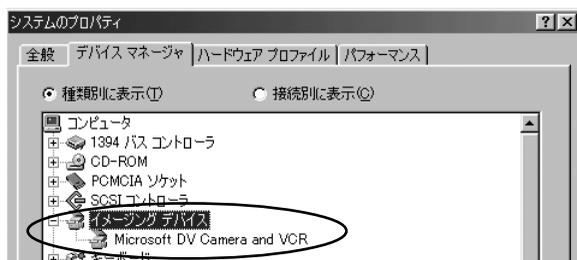
1. REX-CFW4H あるいは、REX-CFW4WDV をご使用の場合、添付の IEEE 1394 コネクタ・ dongle を PC カードに接続後、PC カードをパソコンの PC カードスロットに挿入します。(この IEEE1394 コネクタ・ dongle は、パソコンの電源が入っている時に抜き差ししないでください。) REX-CFW3H あるいは、REX-CFW3WDV をご使用の場合、PC カードをパソコンの PC カードスロットに挿入します。
2. 下図を参考にし、本製品に添付の IEEE 1394 ケーブル (DV ケーブル) で DV カメラと IEEE 1394 コネクタを接続します。

IEEE 1394 ケーブル (DV ケーブル) は、パソコンやカメラの電源を切らずに抜き挿しすることができます。



DV カメラの DV 端子の位置につきましては、ご使用の DV カメラの説明書をご覧ください。

3. DVカメラ用のドライバがOSに標準添付されているので、DVカメラの電源を入ると、DVカメラ用ドライバが自動的にインストールされます。デバイスマネージャ上で、「イメージングデバイス」の下に「Microsoft DV Camera and VCR」(Windows 98SEあるいは、Windows 2000ご使用の場合)、あるいはDVカメラ名(Windows Meあるいは、Windows XPご使用の場合)が追加されていれば、接続したDVカメラは認識されています。

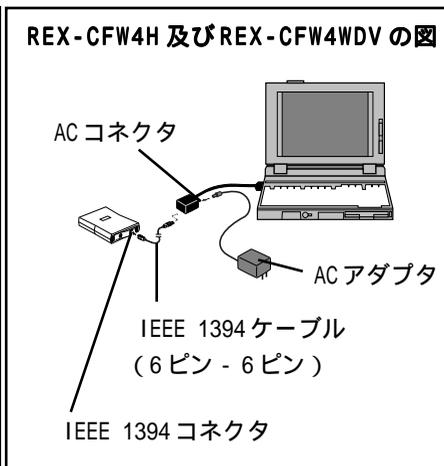
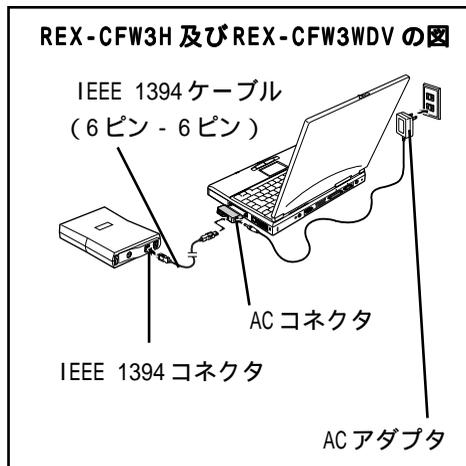


(OS:Windows 98SEの場合)

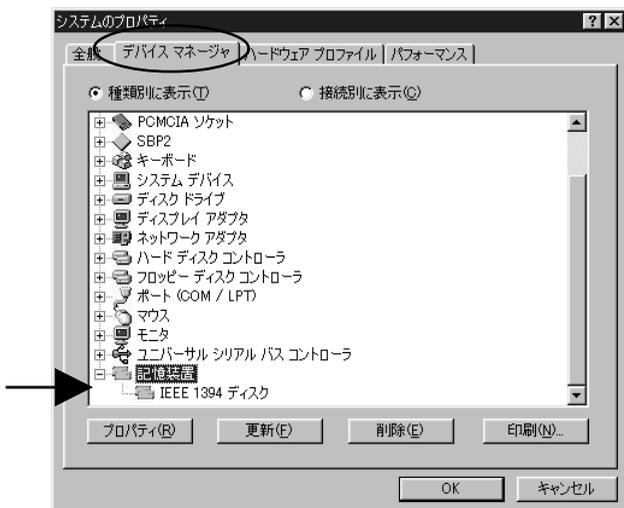
B.1394 ストレージデバイスを接続する場合

1. REX-CFW4H あるいは、REX-CFW4WDV をご使用の場合、添付の IEEE 1394 コネクタ・ドングルを PC カードに接続後、PC カードをパソコンの PC カードスロットに挿入します。(この IEEE1394 コネクタ・ドングルは、パソコンの電源が入っている時に抜き差ししないでください。) REX-CFW3H あるいは、REX-CFW3WDV をご使用の場合、PC カードをパソコンの PC カードスロットに挿入します。
2. ケーブル給電が必要なストレージデバイスをご使用の場合、本製品の AC コネクタに別売の AC アダプタを接続します。(AC アダプタは添付していません。7. オプション品をご覧ください。)
3. IEEE 1394 ケーブルでストレージデバイスと本製品の IEEE 1394 コネクタを接続します。ストレージデバイスを接続し電源を入れると、1394 ストレージデバイス用ドライバが自動的にインストールされます。IEEE 1394 ケーブルは、6 ピン - 6 ピンをご使用ください。(IEEE 1394 ケーブル (6 ピン - 6 ピン) は、添付していません。ご使用の機器の端子形状をご確認の上、別売のケーブル(7. オプション品参照)をお求めください。)

IEEE 1394 ケーブルは、パソコンやストレージデバイスの電源を切らずに抜き挿しすることができます。



4. 次の方法で、正常にインストールされたことを確認できます。
デバイスマネージャ上で、「記憶装置」をダブルクリックします。接続したドライブが追加されていることをご確認ください。
1394HDDを接続した場合、「記憶装置」の下に「IEEE 1394 ディスク」(Windows 98SEあるいは、Windows Meご使用の場合)が追加されていれば、接続した1394HDDは認識されています。



(OS:Windows 98SEの場合)

4-1-4. キャプチャソフトのインストール

Windows 98SE, Windows Me, Windows 2000, Windows XP をお使いのユーザーが本キャプチャユーティリティをインストールする手順について、説明致します。

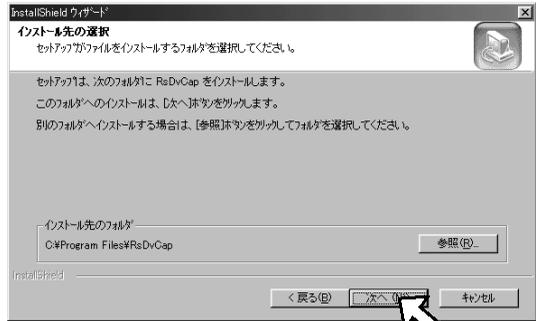
- 稼動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。
添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
- [マイコンピュータ]**からCD-ROMアイコンをダブルクリックして開きます。
ご使用のOSのバージョンにより「Win98SE, WinMe, Win2000, WinXP」のいずれかのフォルダをダブルクリックして開きます。
次に、**[RsDvCap]**フォルダをダブルクリックして開きます。Setup.exeのアイコンをダブルクリック後、言語の選択するとソフトウェアのインストールが始まります。



- インストールプログラムの開始メッセージが表示されます。[次へ>]をクリックしてください。



4. インストール先のフォルダを決定します。このままでよいときは[次へ>]をクリックしてください。



5. プログラムフォルダを指定します。このままでよいときは[次へ>]をクリックしてください。



6. 「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択し、[完了]をクリックしてください。



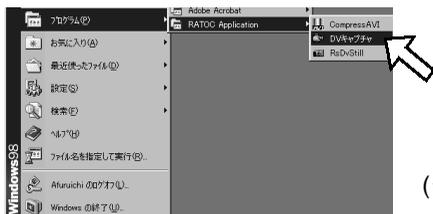
7. 以上で、ユーティリティソフトウェアのインストールは完了です。
[スタート]メニューの[プログラム]に[RATOC Application]が登録されていることをご確認ください。

A. RsDvCap の使用方法

RsDvCap を使用して、DV カメラからパソコンへ動画を取り込むことが可能です。
取り込んだデータは AVI ファイルとして保存されます。

A-1. RsDvCap を起動

[プログラム]->[RATOC Application]->[DV キャプチャ]を選択してください。



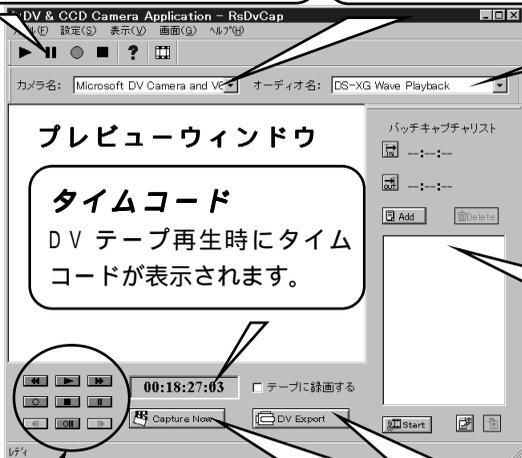
(例: Windows 98SE の場合)

A-2. RsDvCap 各部の名称

カメラコントロールバー
カメラモード時に使用するボタンです。

カメラリスト
使用可能なカメラが表示されます。

オーディオデバイスリスト
オーディオデバイスが表示されます。



タイムコード
DV テープ再生時にタイムコードが表示されます。

バッチキャプチャウィンドウ
バッチキャプチャを行うときに使用します。

ビデオコントロールバー
DV カメラが「ビデオモード」のとき、DV カメラの操作が行えます。

Capture Now
動画の取り込みを行います。

DV Export
パソコンからカメラへ動画データを送ります。

カメラコントロールバー . . . カメラモード時に使用

- ▶ **プレビューボタン** :DV データがプレビュー画面に表示されます。
- || **一時停止ボタン** :プレビュー画面の表示を一時停止します。
- **録画ボタン** :動画のキャプチャを行います。
- **停止ボタン** :動画のキャプチャ、プレビューを停止します。
- ? **ヘルプボタン** :ヘルプファイルが表示されます。
- 📁 **AVI 呼び出しボタン** :作成した AVI ファイルをプレビューウィンドウに表示します。

カメラリスト

パソコンに接続されたカメラが表示されます。CCDとDVなど、複数のカメラが接続されている場合はここで選択できます(個々のDVカメラは判別できません)。

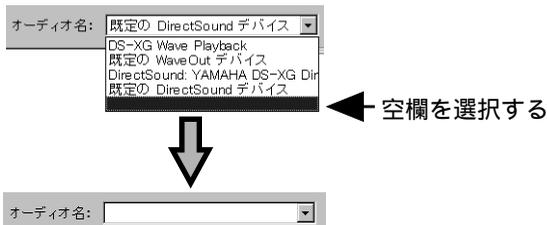
リストにはDVカメラのメーカーに依存せずに
「Microsoft DV Camera and VCR」と表示されます。

オーディオデバイスリスト

オーディオデバイスが表示されます。DVカメラからの画像を表示する際に、パソコンから音が出ない場合、このリストで「DirectSound」または「既定のDirectSoundデバイス」を選択してください。また、空欄を選ぶとシステムへの負荷が少なくなります(下図参照)。

[システムへの負荷を減少するには]

オーディオデバイスリストで、最後の項目にある空欄を選んで下さい。パソコン本体側のサウンドに関する処理をなくすことで、負荷が少なくなります。この場合でも、パソコンに取り込む AVI ファイルには音声が含まれます。



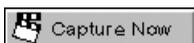
ビデオコントロールバー

アプリケーションからDVカメラを操作できます。

-  **巻き戻しボタン** -----DV テープの巻き戻し
-  **コマ送りボタン** -----1 フレーム前へ戻る
-  **再生ボタン** -----DV テープの再生
-  **コマ送りボタン** -----1 フレーム先へ進む
-  **早送りボタン** -----DV テープの早送り
-  **一時停止ボタン** -----DV テープの再生を一時停止
-  **停止ボタン** -----再生、録画、早送り等を停止
-  **録画ボタン** -----DV テープへの録画 (* 通常使用しません)

Capture Now ボタン

DVカメラからのデータをAVIファイルとしてPCに保存します。初期設定ではファイル名は「CAPTIME+ 時分秒 +YEAR 年月日 .AVI」で作成されます。



* A - 4 「動画のキャプチャ」参照

DV Export ボタン

Capture Nowで取り込んだAVIファイルをDVカメラへ出力します。出力されたデータはDVカメラの液晶モニタなどで見ることが出来ます。



「テープに録画する」へチェックを入れると、データの出力と同時にDVテープへの録画が行われます(下図参照)。

[DV テープに録画しない場合]

「テープに録画する」チェックボックスを空欄にしてDV Export ボタン  を押すとパソコンからDVカメラへ**動画データのみ**が転送され、テープへの録画は行われません(この場合でも手動でカメラの録画ボタンを押すと、テープへ録画できます)。



「テープに録画する」チェックボックスをチェックしてDV Export ボタン  を押すと、パソコンからDVカメラへ**録画コマンドと動画データ**が転送され、テープへの録画が自動で開始されます。AVIファイルの全データがテープに記録されます。



A-3. 設定ダイアログ

[設定]メニューの**[アプリケーション設定]**から設定ダイアログを開くことができます(下図)。

このダイアログでアプリケーションの動作に関する設定を行います。

カメラモード

[CCDカメラモード]... CCDカメラを使用する際にチェックします。

[DVカメラモード]... DVカメラを使用する際にチェックします。

表示設定

[タイムコードを表示]... DVテープのタイムコードを取得します。システムへの負荷を下げたい場合はチェックを外してください。

*タイムコードとはDVテープに記録されている「時/分/秒/フレーム数」で記録されているデータです。

[DVデコーダの解像度]... 表示する動画の解像度を指定します。初期値は360x240になっています。720x480を選択した場合、動画の表示が遅くなる場合があります。

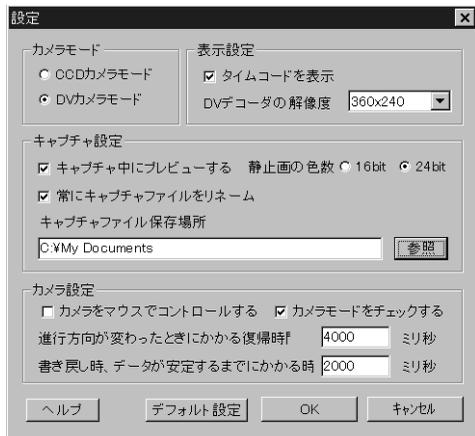
キャプチャ設定

[静止画の色数]... AVIファイルから静止画を取得する際の色数を指定します。初期値は24bitカラー(約1670万色)です。16bitカラーではデータサイズが小さくなりますが、一部のアプリケーションでデータが表示できない場合があります。

[キャプチャ中にプレビューする]... 画面に動画を表示しながらハードディスクへデータを記録します。システムへの負荷がかかるため、AVIファイルにコマ落ちや音飛びが生じる場合はチェックを外してください。

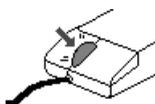
[常にキャプチャファイルをリネーム]... チェックすると、動画を取り込むたびにダイアログが表示され、保存先やファイル名を指定できます。チェックしない場合はキャプチャファイル保存場所で指定したフォルダに「CAPTIME+時分秒+年月日.AVI」という名前でファイルが自動的に作成されます。

[キャプチャファイル保存場所]... 作成するAVIファイルを格納するフォルダを指定します。[常にキャプチャファイルをリネーム]をチェックしていない場合は「CAPTIME+時分秒+年月日.AVI」という名前でファイルが自動的に作成されます。

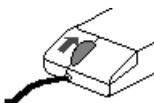


カメラ設定

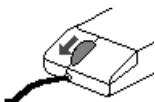
[カメラをマウスでコントロールする]... プレビューウィンドウ上でホイールマウスを操作してDVカメラの操作を行うことができます。



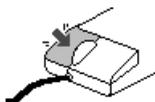
ホイールボタンを押す...再生



ホイールを手前に回す...巻き戻し



ホイールを奥へ回す...早送り



マウスの右クリック...停止

[カメラモードをチェックする]...DVカメラのビデオモード、カメラモードを判別し、カメラコントロール、ビデオコントロールバーを自動選択表示します。

[進行方向が変わったときにかかる復帰時間]...巻き戻しから続けて再生を実行する場合など、コマンドを受け取り可能になるまで一定の時間がかかります。この時間はDVカメラによって異なります。このような操作をしたときに不具合が生じる場合はこの値を変更してください。

[書き戻し時、データが安定するまでにかかる時間]...DV Export ボタン



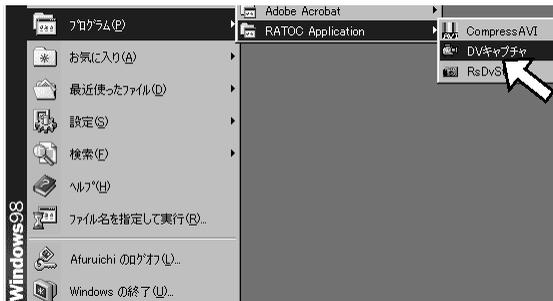
を押してDVカメラにデータを送るとき、録画コマンドを発行するまでの待ち時間を指定します。

A-4. 動画のキャプチャ

DVカメラからパソコンのハードディスクに動画を取り込む手順を説明します。

RsDvCap を起動

[プログラム]->[RATOC Application]->[DVキャプチャ]を選択してください。

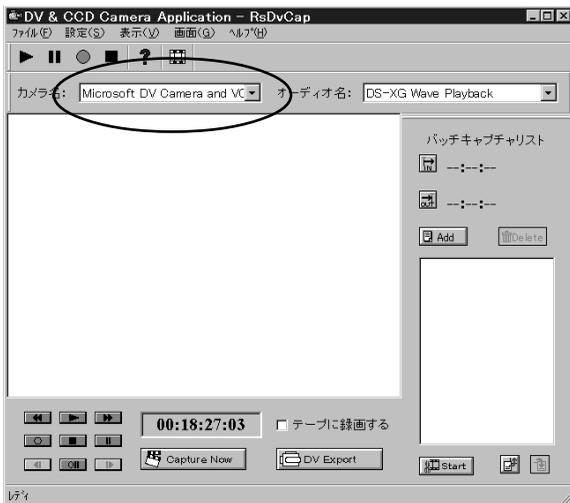


(例:Windows 98SEの場合)

カメラの確認

カメラリストに[Microsoft DV Camera and VCR]と表示されていることを確認してください。

カメラの名前が出てこない、あるいは他の名前が表示されている場合はリストからカメラ名を選択してください。



カメラデバイスリストが空白のまま、あるいは[Microsoft DV Camera and VCR]という名前が表示されていない場合は、カメラが正しく認識されていない可能性があります。A-9.の「カメラが認識されない」を参照してください。

動画を取り込む

DVカメラには通常、カメラモードとビデオモードの二種類があります。各モードの切り替え方法はDVカメラのマニュアルに従ってください。

カメラモードでの取り込み

カメラコントロールバーのプレビューボタン  を押すとDVカメラからの画像がプレビューウィンドウに表示されます。

Capture Now ボタン  Capture Now を押すと、動画データがAVIファイルとしてハードディスクへ記録されます。

初期設定ではRsDvCapのインストールされているフォルダに「Capture」フォルダが作成され、ファイルが保存されます。

Capture Stop ボタン  Capture Stop を押すと、動画データの保存ダイアログが表示されます。ファイル名、フォルダを指定します。

ビデオモードでの取り込み

DVカセットに記録された動画データをハードディスクへ保存します。

再生ボタン  で取り込む画面を表示させます。

Capture Now ボタン  を押ししてください。ハードディスクにAVIファイルが作成されます。

Capture Stop ボタン  を押すと、動画データの保存ダイアログが表示されます。ファイル名、フォルダを指定します。



- 作成するファイルの保存先を変えたい
- 毎回ファイル名を指定する手間を省きたい
- キャプチャ時のプレビューなどの設定を変更する

→ A-3. [設定ダイアログ] をご参照ください。

キャプチャ中にプレビューを行うと処理が重くなります。データ欠損が生じる場合は設定ダイアログの「キャプチャ中にプレビューする」のチェックを外してください。

A-5. 動画の書き戻し

RsDvCapで作成したAVIデータは、DVカメラのテープに書き戻し録画することができます。

DVカメラ本体をビデオモードにします。

注意！ DVカメラのモード切替をすばやく行くとWindowsがモードの切り替えを検出することができません。下記のように切り替えはゆっくり行ってください。



カメラモード

一度「切」の状態にする。



ビデオモード

一度DVカメラのスイッチを切った状態にしてカメラリストからDVカメラの名前が消えたことを確認してからモードを切り替えてください。

DV Export ボタン  をクリックするとカメラへ書き戻すAVIファイルを選択する画面が表示されます。

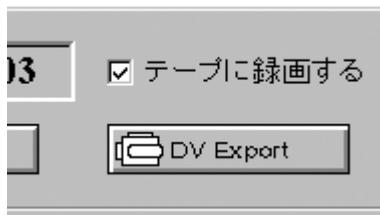


ファイルを選んで  をクリックすると、DVカメラへデータが転送されます。停止ボタンをクリックして終了します。

「**テープに録画する**」チェックボックスを
チェックしてDV Export ボタン

 DV Export を押すと、パソコンからDV

カメラへ**録画コマンド**と**動画データ**が転
送され、テープへの録画が自動で開始されま
す。AVIファイルの全データがテープに記録
されます。



* テープに録画を行わない場合

「**テープに録画する**」チェックボックス
を空欄にしてDV Export ボタン

 DV Export を押すとパソコンからDV

カメラへ**動画データのみ**が転送され、
テープへの録画は行われません。(この場合
でも手動でカメラの録画ボタンを押すと、
テープへ録画できます)

DVカメラへ書き戻しができるのは以下のAVIファイルのみです。

RsDvCapを使用して音声付きで作成したデータ。

CompressAVIを使用して作成(DV Video形式で圧縮)したデータ。

Ulead VideoStudio等でDV Codecを使用して作成したデータ。

A-6. バッチキャプチャ

バッチキャプチャの機能を使って、DVテープから複数のAVIファイルを自動取得できます。

操作方法

DVカメラをビデオモードにします。

再生ボタン  を押してテープを再生します。

データを取得したいポイントにきたら IN ボタン

 を押します。

データ開始のタイムコードが表示されます。

データの取得を終えたいポイントにきたら OUT ボタン

 を押します。

データ終了のタイムコードが表示されます。

IN と OUT の時間を決定したら Add ボタン

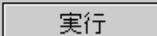
 を押します。時間がタイムリストウィンドウに表示されます。

複数のデータを取得したい場合は  を繰り返します。

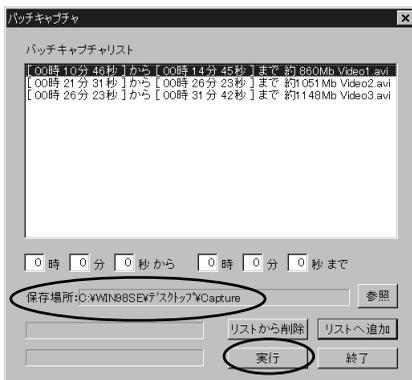
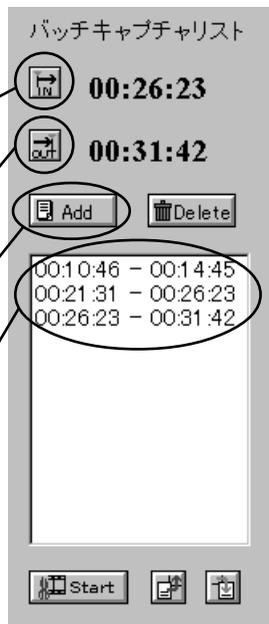
取得する時間を設定し終わったら、Start ボタン

 を押してください。バッチキャプチャダイアログが表示されます。

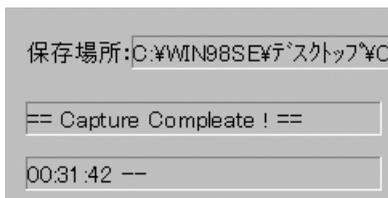
取得するデータのタイムコードが表示さ

れます。確認して  ボタンを

押してください。テープの早送り、巻き戻し、再生が自動で行われ、パソコンへ動画が取り込まれます。このとき、データは【保存場所】で指定したフォルダに Video1.avi, Video2.avi という名前で作成されます。



キャプチャが終了すると、ダイアログの左下に[Capture Complete!]のメッセージが表示されます。



バッチキャプチャダイアログに直接時間を入力する

前述したように通常はDVテープを再生しながら、キャプチャする時間を設定しますが、バッチキャプチャダイアログに時間を直接入力することも可能です。

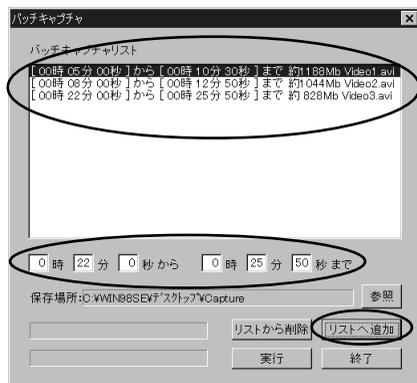
この方法で設定する場合、DVテープに映像データのない個所まで指定できてしまうので注意してください。

[設定]メニューで**[DV バッチキャプチャ]**を選択するとバッチダイアログが表示されます。



時間を入力して **リストへ追加** ボタンを押してください。バッチキャプチャリストにタイムリストと、作成されるファイルのサイズが表示されます。リスト内の値を選択して **リストから削除**

ボタンを押すと、リストから時間指定データが削除されます。



実行 ボタンを押してください。バッチキャプチャがはじまります。

データが途切れている場合や、データの存在しない時間などを入力すると、キャプチャに失敗します。

A-7. 動画の再生

作成したAVI ファイルをアプリケーション上で再生できます。

[ファイル]メニューの**[AVI ファイル再生]**を選択します。

またはカメラコントロールバーのAVI 呼び出しボタン  をクリックします。

下図のメディアファイルの選択ダイアログが表示されます。

再生するAVI ファイルを選択して**[開く(O)]**をクリックしてください。

プレビューウィンドウで動画が再生されます。



A-8. 静止画のキャプチャ

RsDvCap で作成したAVI ファイルから静止画を取り込むことができます。

カメラコントロールバーのAVI 呼び出しボタン  をクリックすると、メディアファイルの選択ダイアログが表示されます。

静止画を取り込みを行いたい動画を選択します。対応ファイルは AVI、MOV、DAT ファイル等です。ただし、本体に Codec プログラムがインストールされているものに限りです。インストールされている Codec プログラムはコントロールパネルのマルチメディアで確認できます。

次にカメラコントロールバーの一時停止ボタン  をクリックすると、プレビュー画面が停止します。この映像が静止画として保存されます。

録画ボタン  をクリックすると、静止画の名前を設定するダイアログが表示されます。ファイル名を入力して**[保存]**をクリックしてください。

A-9. 使用上の留意点、不具合の回避方法

動画のキャプチャについて

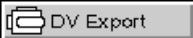
DVカメラからの動画は約3.5MB/秒のスピードでパソコンに転送されます。一分間のキャプチャを実行するにはハードディスクに約210MBの空き容量が必要となります。HDDに十分な空き容量を確保して動画の取り込みを行ってください。

また、DVカメラを使用して作成したAVIファイルは従来の形式とは若干異なったフォーマットとなっており、従来の動画編集ソフトで編集できない場合があります。なお、Windows 98SE、Meでは1キャプチャで4GB(約18分)までの制限があります。Windows 2000/XPでHDDのフォーマット形式がNTFSの場合は、その限りではありません。

静止画のキャプチャについて

RsDvCapではAVIファイルからの静止画(BMPファイル)のキャプチャをサポートしております。DVカメラから直接静止画を取り込む場合はRsDvStillをご使用ください。

動画の書き戻しの制限

DVカメラへ書き戻しができるのは、DVカメラから音声付きで取り込んだAVIファイル、あるいはCompressAVIで作成したAVIファイル(DV Video形式で圧縮)のみです。また、DV ExportボタンをクリックしてからDVカメラが動作を開始するまでの2～3秒間、映像が切れる場合があります。

RsDvCap 起動中のテープ交換

RsDvCapの動作中にDVテープを抜くと動作が不安定になる場合があります。テープ交換はRsDvCapを終了してから行ってください。

タイムコードが表示されない

一部のパソコンではデータの転送処理が間に合わず、タイムコードの表示が正しく行われない場合があります。この場合は設定ダイアログの[タイムコードを表示]のチェックを外してください。

プレビュー画面が表示されない

DVカメラのモードが「カメラ」になっていますか? 「ビデオ」モードではプレビュー表示が行えません(テープを再生すると、テープの画像データが表示されます)。

カメラが認識されない

カメラが正しく認識されている場合はRsDvCapのカメラリストウィンドウにカメラの名前が表示されます。ここに表示されない場合は以下の項目をご確認ください。

デバイスマネージャの[イメージングデバイス]に[Microsoft DV Camera and VCR](Windows 98 SE、2000 の場合)あるいは、**カメラの名前**(Windows Me、XP の場合)が表示されていますか？ カメラの電源、ケーブルの接続等をご確認ください。(6-1-3.A.DVカメラを接続する場合を参照ください)



(例 : Windows 98 SE の場合)

プレビュー画面で音が出ない

ボリュームは下がっていないかチェックしてください。画面右下のアイコンをダブルクリックするとボリュームコントロールが表示されます。



ボリュームが正常な場合は、オーディオデバイスリストで「DirectSound」または「既定の DirectSound デバイス」を選んで下さい。

作成した AVI ファイルでコマ落ち・音飛びが生じる

DV カメラから送られてくるデータ量に HDD へのデータ記録速度が間に合わないと、音飛び、画像のコマ落ちなどが生じます。DV カメラからは1秒間に約4MBのデータが送られます。HDD の記録速度がこれより遅い場合、本現象が発生します。

自作機などの場合、組み込んだHDDをプロパティページでUltra DMAに変更することで、書き込みスピードが向上することがあります。HDDのベンチマークテスト等でHDDのRead/Writeの速度が13MB/s以上あるかご確認ください。



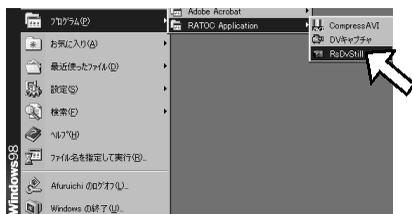
*Ultra DMAに対応していないHDDではこの変更を行わないで下さい。

B. RsDvStill の使用方法

RsDvStill は24ビットカラー静止画キャプチャ用アプリケーションです。
RsDvStillはカメラが接続された状態で起動すると、カメラモードかビデオモードかを自動判別します。ビデオモードでテープが挿入されている場合には、そのテープを停止します。

B-1. RsDvStill を起動

[プログラム]->[RATOC Application]->[RsDvStill]を選択してください。

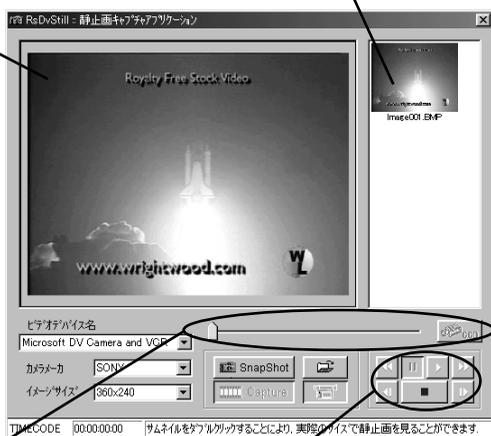


(例:Windows 98SE の場合)

B-2. RsDvStill 各部の名称

プレビューウィンドウ

サムネイルウィンドウ



スライダー

キャプチャした動画の1場面を選択します。

カメラコントロールボタン

DVカメラの再生、早送り等を実行します。

カメラメーカー

Sony、JVC、Panasonic、Canon、Sharp等のカメラメーカー名を選択できます。ご使用のカメラメーカー名を選択してください。もし見当たらない場合は、OTHERを選択してください。

イメージサイズ

720 x 480、360 x 240、88 x 60の解像度を選択できます。

スライダー

このスライダーバーを左右にスライドさせることにより、キャプチャした動画の1場面を選択することができます。

Capture ボタン

このボタンをクリックすることにより、約1秒の動画をキャプチャすることができます。キャプチャ後、プレビュー画面は静止します。

SnapShot ボタン

このボタンをクリックすることにより、プレビュー画面の画像をBMPファイルとして保存することができます。キャプチャされたBMPファイルは、サムネイルウィンドウの最上部に表示されます。

ビデオデバイス名

接続されたカメラが認識されていれば、[Microsoft DV Camera and VCR]と表示されます。このリストボックスが空欄の場合は、接続されたカメラが認識されていません。

カメラコントロールボタン

カメラがビデオモードの場合には、このカメラコントロールボタンが有効になり、テープを下記のようにコントロールすることができます。

-  再生、停止
- 一時停止
-  巻き戻し、早送り
-  前のフレーム、次のフレーム

TIMECODE

ここにテープのタイムコード情報を時間：分：秒：フレームの形で表示します。

フォルダ選択ボタン

このボタンをクリックすると、下のダイアログボックスが表示されますので、BMP ファイルの保存先を指定し、[OK]をクリックしてください。



プレビュー復帰ボタン

このボタンは、Capture ボタン  Capture をクリックした時に有効になります。

Capture ボタン  Capture をクリックすると、プレビューが一時停止します。プレ

ビューを再開したい場合このプレビュー復帰ボタン  をクリックしてください。

CCD カメラボタン

このボタンは、CCDカメラを接続した場合、有効になります。このボタンをクリックすると CCD カメラコントロールウィンドウが表示され、ズームやフォーカス等のコントロールを行うことができます。

B-3. 静止画のキャプチャ方法

テープから(ビデオモード時)

カメラにテープをセットして、カメラがビデオモードになっていることを確認してください。モードを切り替える場合は、[A-5. 動画の書き戻し](#)でも述べたようにゆっくりと行ってください。

RsDvStill を起動します。

カメラメーカーを選択し、イメージサイズを決めてください。

フォルダ選択ボタン  をクリックすると、フォルダの参照ダイアログが表示されますので、BMP ファイルの保存先フォルダを選択後、**[OK]** をクリックしてください。BMP ファイルの保存先フォルダを選択しない場合には、このアプリケーションのインストール先に保存されます。

再生ボタン  ボタンをクリックすると、プレビューが始まります。

次々ページの「ゆっくりプレビューを行いたい場合」をご参照ください。

BMP ファイルを保存する方法には、次の2通りの方法があります。

i) Snapshotボタン  Snapshot をクリックします。BMPファイルがImage+(数字)+.bmp という名前で保存され、サムネイルウィンドウの最上部に表示されます。

ii) Captureボタン  Capture をクリックします。キャプチャ後、テープが一時停止します。スライダバー  を操作して静止画のキャプチャを行いたい画面を選び、Snapshotボタン  をクリックしてください。上述のようにサムネイルウィンドウに表示されます。プレビューを再開したい場合には、プレビュー復帰ボタン  をクリックしてください。

次々ページの「2. サムネイルウィンドウに表示されたサムネイル」についてをご参照ください。

DV カメラ(カメラモード時) や CCD カメラから

DV カメラがカメラモードになっていることを確認してください。モードを切り替える場合は、[A-5. 動画の書き戻し](#)でも述べたようにゆっくりと行ってください。RsDvStill を起動後、カメラメーカーを選択し、イメージサイズを決めてください。CCD カメラを接続している場合には、カメラメーカーのリストボックスは無効になりますので、イメージサイズを決めてください。

フォルダ選択ボタン  をクリックすると、フォルダの参照ダイアログが表示されますので、BMP ファイルの保存先フォルダを選択後、**[OK]** をクリックしてください。BMP ファイルの保存先フォルダを選択しない場合には、このアプリケーションのインストール先に保存されます。

BMP ファイルを保存する方法には、次の2通りの方法があります。

i) SnapShot ボタン  SnapShot をクリックします。BMP ファイルが Image+(数字) +.bmp という名前で保存され、サムネイルウィンドウの最上部に表示されます。

ii) Capture ボタン  Capture をクリックします。キャプチャ後、プレビューが一時停止します。スライダバー  を操作して静止画のキャプチャを行いたい画面を選び、SnapShot ボタン  をクリックしてください。上述のようにサムネイルウィンドウに表示されます。プレビューを再開したい場合には、プレビュー復帰ボタン  をクリックしてください。

**次ページの「2. サムネイルウィンドウに表示されたサムネイル」
についてをご参照ください。**

CCD カメラご使用の場合は、CCD カメラボタン  が有効になります。

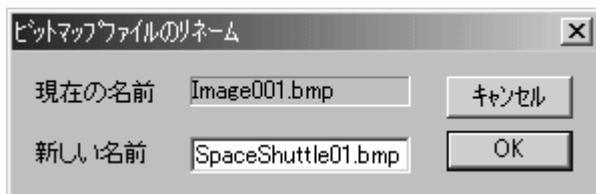
このボタンをクリックすると CCD カメラコントロールウィンドウが表示されますので、そこで、フォーカスやズーム等のコントロールを行うことができます。

1. ゆっくりプレビューを行いたい場合

再生状態から一時停止にし、こま送りボタン  クリック後、早送りボタン  をクリックすると、ゆっくりとプレビューを行うことができます。
* カメラにより、数秒～数十秒経過後、通常再生に戻る場合があります。

2. サムネイルウィンドウに表示されたサムネイルについて

表示されたサムネイルをダブルクリックすると、実際のファイルサイズのBMPファイルを観ることができます。表示されているサムネイルを右クリックすると、メニューが表示されます。[リネーム]を選択すると、次のウィンドウが表示されますので、新しい名前の欄にファイル名を入力することにより、ファイル名を変更することができます。 [ビットマップファイルの削除]を選択した場合は、そのサムネイルは、削除されます。



C. CompressAVI の使用方法

CompressAVI を使って、RsDvCap で作成した AVI ファイル(DV codec)を他のフォーマットに変換することができます。変換したデータは動画編集ソフトで編集が可能となります。変換できるフォーマットの種類は、パソコン環境により異なります。

変換完了後、変換元ファイルは消去されません。

例えばVideo1.avi をVideo2.avi というファイルに変換すると、変換後にはVideo1.avi とVideo2.avi が存在することになります。

主な圧縮形式について

AVI ファイルで使用する圧縮形式については以下のような種類があります。

Microsoft Video1:劣化式圧縮のため、圧縮に時間はかかりませんが、色が不鮮明になります。

Intel Indeo(R) video3.2:インテルによって開発された CODEC 方法です。圧縮率、画質は Microsoft Video1 より向上しています。

Intel Indeo(R) video5:MMX(R)および Pentium(R) II プロセッサで画質、圧縮率、再生パフォーマンスが向上します。

CinePak Codec:圧縮に時間はかかりますが、鮮明な画質が保たれます。

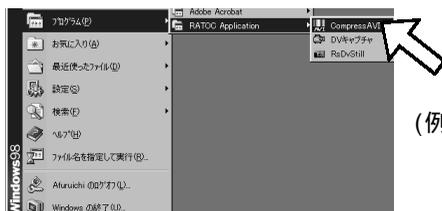
DV Video Encoder:DV カメラの映像をリアルタイムで取得するための圧縮方法です。RsDvCap はこの形式で AVI ファイルを作成します。

ご使用の環境により使用できる圧縮フィルタは異なります。

Indeo video5 か CinePak で変換すると、ほとんどのビデオエディタで編集可能となります。

C-1. CompressAVI を起動

[プログラム]->[RATOC Application]->[CompressAVI]を選択してください。



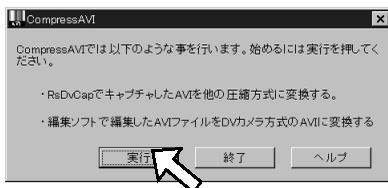
(例:Windows 98SE の場合)

C-2.RsDvCap で作成した AVI を他のフォーマットにする

RsDvCap で作成したデータを他のフォーマットの AVI ファイルに変換することにより、DV 形式に対応していないビデオ編集ソフトでも編集が可能となります。

【変換手順】 最初に[RsDvCap->他の AVI 形式]の変換手順を説明します。

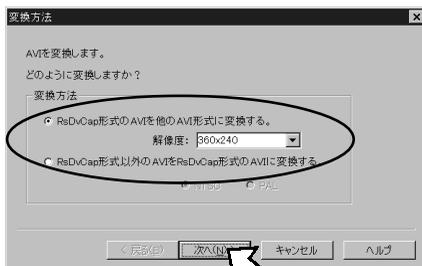
CompressAVI を起動すると下図の画面が表示されます。[実行]ボタンを押してください。



変換方法を指定します。

「RsDvCap形式のAVIを他のAVIに変換する」を選択して[次へ>]をクリックしてください。[解像度]を選択すると、作成する動画の大きさを変更できます。

* 使用する変換フィルタによっては大きさに制限があります。



変換するファイルおよび、作成するファイル名を選択あるいは入力し、[次へ>]をクリックしてください。



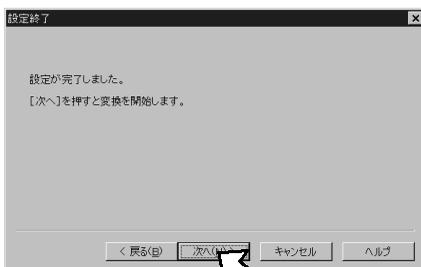
使用する圧縮フィルタを選択し、[次へ>]をクリックしてください。圧縮フィルタは、使用環境により異なります。



前々ページ「主な圧縮形式について」参照

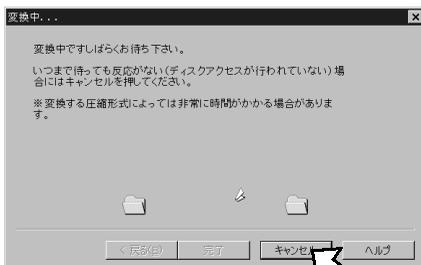
RsDvCapで作成したAVIファイルはDV Video形式で圧縮されたデータをもっているの
で、ここでは**DV Video Encoder**以外の圧縮を選択してください。

ファイル名、圧縮方法に変更があれば、[<戻る]をクリックして再度設定を行って
ください。変更がなければ[次へ>]をクリックしてください。変換が始まります。

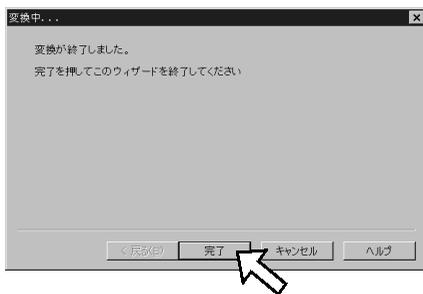


**データ量、圧縮方法にも依存しますが、変換には数分から数十分の
時間がかかります。**

変換中は右図のようなダイアログボックスが表示されます。



終了すると、図のようなダイアログが表示されますので、[完了]をクリックしてください。

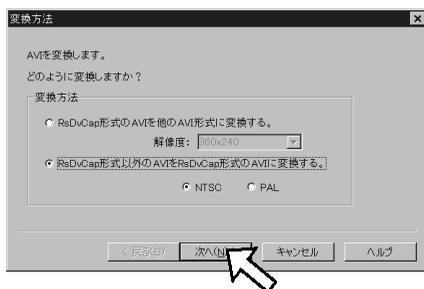


C-3. AVI ファイルを DV 形式に変換する

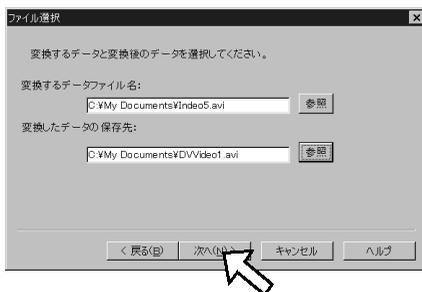
既存の AVI ファイルを RsDvCap の形式に変換することにより、DV カメラへの書き戻しが可能となります。

【変換手順】 [既存の AVI 形式 ->RsDvCap の形式]の変換手順を説明します。

変換方法で「RsDvCap 形式以外の AVI を RsDvCap 形式の AVI に変換する」を選択し、[次へ>]をクリックします。



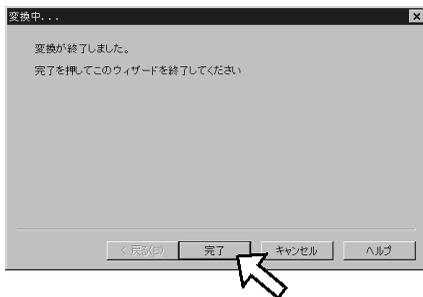
変換するファイルと、作成するファイル名を指定し[次へ>]をクリックします。



変更がなければ[次へ>]をクリックしてください。変換が始まります。



終了すると、下図のようなダイアログが表示されますので、[完了]をクリックしてください。



変換したデータはRsDvCapを使用してDVカメラへ書き戻しができます。

4-1-5. ユーリード社 Video Studio について

REX-CFW3WDV および、REX-CFW4WDV をご使用の方は、ユーリードシステムズ社 Video Studio が添付されています。

Video Studio についてご質問がございましたら、「ユーリードシステムズ株式会社 ユーザサポート係」までお問い合わせください。

ユーザサポートサービス・アップグレード等は、ユーリードシステムズ正規登録ユーザーを対象としております。詳細につきましては、添付の Video Studio SE CD-ROM パッケージに同封されている「Ulead Systems お客様保管用カード」をご覧ください。

ユーリードシステムズ株式会社ホームページ
<http://www.ulead.co.jp>

4-2. Macintosh セットアップの概要

本製品をご使用いただくには、ドライバソフトウェアのインストールおよびハードウェアの接続が必要です。

ドライバのインストール (4-2-1.)

PC カードの取り付け (4-2-2.)

FireWire 機器の接続 (4-2-3.)

次に各ステップでの手順を示しますので、手順に従ってセットアップを行ってください。

ご使用のシステム環境、ソフトウェアのバージョンアップ等により、画面が若干異なる場合があります。

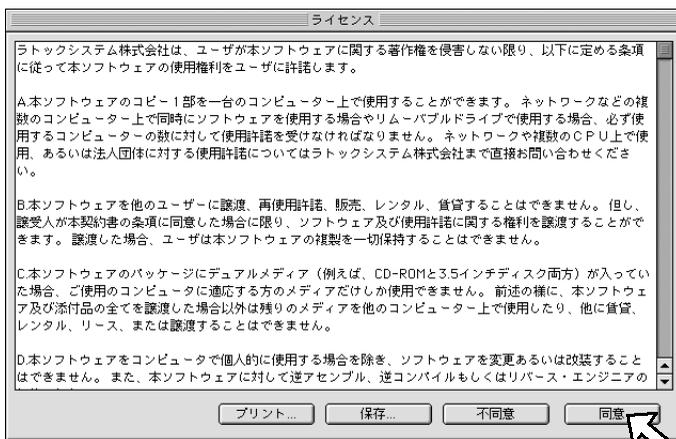
4-2-1. ドライバのインストール

Mac OS 9.0.4、9.1、9.2.1ご使用の方のみ、本製品をPCカードスロットに挿入する前に、下記の手順でドライバのインストールを行ってください。Mac OS Xをご使用の方は、本ドライバをインストールする必要はありません。

1. 起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。添付のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブにセットします。
2. CD-ROMアイコンがデスクトップ上に表示されますので、ダブルクリックしてください。[Japanese]フォルダをダブルクリックします。
3. [CFW Driver Installer-J]をダブルクリックします。



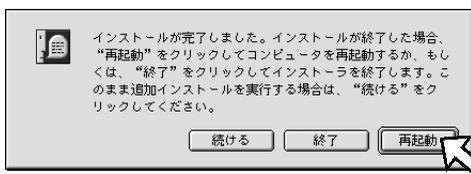
4. 次の画面が表示されますので、[同意]をクリックしてください。



5. 次の画面が表示されたら、[インストール]をクリックします。



6. [再起動]をクリックしてコンピュータを再起動してください。

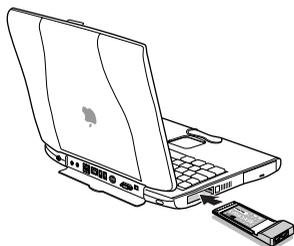


7. コンピュータが起動したら、ドライバファイルが正常にコピーされているかどうかを確認します。
[システムフォルダ]の中に格納されている[機能拡張]フォルダを開き、
・ REX-CBFW Enabler
という名前の機能拡張ファイルが入っていることを確認してください。



4-2-2. PCカードの取り付け

1. 次に本製品をPCカードスロットにセットしてください。
PCカードスロットの位置やPCカード挿入方法については、パソコンの説明書をご覧ください。



(REX-CFW3H 及びREX-CFW3WDV の図)

他のPCカードと同時に装着できない場合があります。
上側スロットに装着できない場合があります。
無理に挿入した場合、本製品やパソコン本体が破損する恐れがありますので、十分に注意して挿入してください。

2. Mac OS 9.0.4/9.1/9.2.1 ご使用の場合は、デスクトップに以下のようなアイコンが表示されれば、正常にインストールされています。Mac OS X ご使用の場合は、アイコン表示はされません。HDD等を接続し、マウントされれば、正常です。



REX-CBFW

ドライバが正しくインストールされている場合に
表示されるアイコン

もし、以下のようなアイコンが表示される場合、ドライバが正常にインストールされていない可能性があります。機能拡張フォルダに必要なドライバがインストールされているか、再度ご確認ください。



IEEE1394 OHCI CBFW1

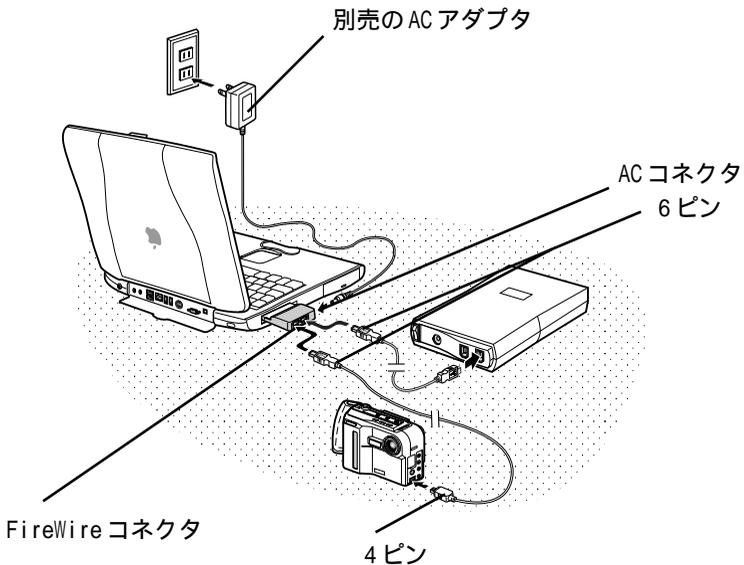
ドライバが正しくインストールされていない
場合に表示されるアイコン

PCカードの取り外し方法については、ご使用のコンピュータにより異なりますので、コンピュータ本体のユーザズガイド等に記載されている方法に従ってください。

4-2-3. FireWire 機器の接続

1. REX-CFW4Hあるいは、REX-CFW4WDVをご使用の場合、添付の IEEE 1394 コネクタ・ dongle を PC カードに接続後、PC カードをパソコンの PC カードスロットに挿入します。(この IEEE1394 コネクタ・dongle は、パソコンの電源が入っている時に抜き差ししないでください。) REX-CFW3Hあるいは、REX-CFW3WDVをご使用の場合、PC カードをパソコンの PC カードスロットに挿入します。
2. ケーブル給電が必要なストレージデバイスをご使用の場合、本製品の AC コネクタに別売の AC アダプタを接続します。(AC アダプタは添付していません。7. オプション品をご覧ください。)
3. IEEE 1394 ケーブルで FireWire 機器と PC カードの FireWire コネクタを接続します。

IEEE 1394 ケーブルは、パソコンや FireWire 機器の電源を切らずに抜き挿しすることができます。



(REX-CFW3H 及び REX-CFW3WDV の図)

IEEE 1394 ケーブル (6 ピン - 6 ピン) は、添付していません。ご使用の機器の端子形状をご確認の上、別売のケーブル(7. オプション品参照)をお求めください。

5. こんなときは

5-1. DV カメラに正常に画像が書き戻しできない場合 (Windows)

ご使用のパソコンの PCMCIA ソケットに使用されている CardBus コントローラの種類によっては、OS 標準のドライバではなく添付 CD-ROM からインストールを行わないと、DV カメラにクリアな画像を書き戻しできない場合があります。次の方法でご使用の CardBus コントローラをご確認ください。

1. [デバイスマネージャ]の[PCMCIA ソケット](Windows 98SE、Me ご使用の場合)あるいは、[PCMCIA アダプタ](Windows 2000、XP ご使用の場合)をダブルクリックしてください。



(OS:Windows 98SE の場合)

表示されるデバイスが次頁の対応 CardBus Bridge 一覧表に記載されているかご確認ください。一覧に記載されている場合、添付 CD-ROM からドライバをインストールしてください。

Windows 98SE(Second Edition)をご使用の場合

P.64 からのインストールを行います。

Windows Me(Millennium Edition)をご使用の場合

P.69 からのインストールを行います。

Windows 2000 をご使用の場合

P.74 からのインストールを行います。

Windows XP をご使用の場合

P.79 からのインストールを行います。

対応 CardBus Bridge 一覧表

RICOH CardBus Bridge chip:

- Ricoh RL5C465 CardBus Controller
- Ricoh RL5C466 CardBus Controller
- Ricoh RL5C475 CardBus Controller
- Ricoh RL5C476 CardBus Controller
- Ricoh RL5C478 CardBus Controller

TEXAS INSTRUMENTS(TI) CardBus Bridge chip :

- Texas Instruments PCI-1130 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1131 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1210 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1211 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1220 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1221 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1225 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1250 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1251 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1251B CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1260 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1410 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1420 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1450 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-1451 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-4410 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-4450 CardBus Controller
- Texas Instruments PCI-4451 CardBus Controller

TOSHIBA CardBus Bridge chip:

- Toshiba ToPIC95 CardBus Controller
- Toshiba ToPIC97 CardBus Controller
- Toshiba ToPIC100 CardBus Controller

O2Micro CardBus Bridge chip :

- O2Micro OZ6812 CardBus Controller
- O2Micro OZ6832 CardBus Controller
- O2Micro OZ6833 CardBus Controller
- O2Micro OZ6912 CardBus Controller

A.Windows 98SE での変更手順：

対応CardBus Bridge一覧表(P.63)にご使用のCardBusコントローラがある場合は、以下の手順に従い、本製品に添付のCD-ROMからドライバを更新してください。

1. [デバイスマネージャ]上の[1394 バスコントローラ]の下の「Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」をダブルクリックします。



2. 以下の画面が表示されますので、[ドライバ]タブをクリックして、[ドライバの更新(U)]をクリックします。



3. 以下の画面が表示されますので、[次へ>]をクリックします。



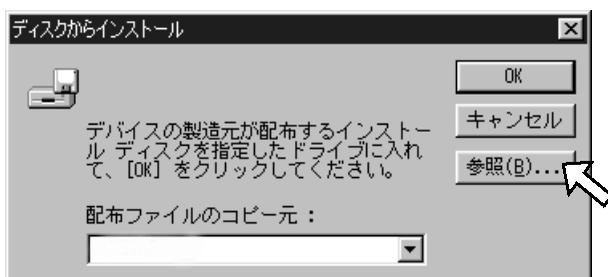
4. 以下の画面が表示されますので、[特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する]を選択し、[次へ>]をクリックします。



5. 以下の画面が表示されますので、[ディスク使用(H)]をクリックします。



6. 以下の画面が表示されますので、添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットして「参照(B)」をクリックします。



7. 以下の画面が表示されますので、ご使用のCD-ROMドライブを「ドライブ(V)」から選択し、ご使用のOSフォルダを開いてください。

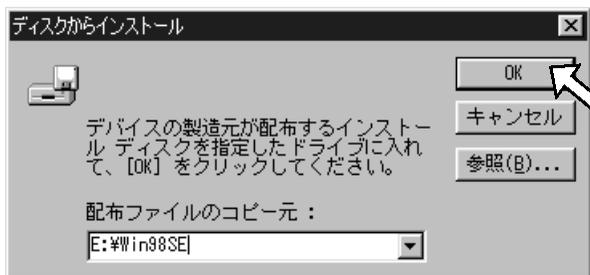
Windows 98SE ご使用の場合は、 **E:¥Win98SE**

(CD-ROMドライブがEドライブの場合です。環境によりドライブ名E:¥は異なります。)

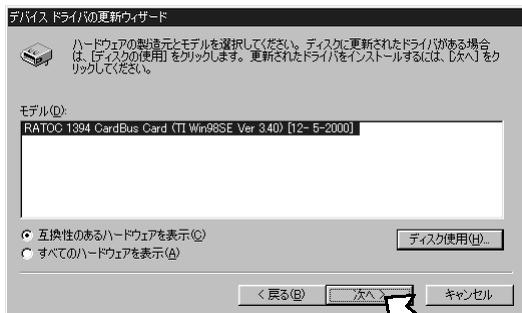
選択後、[OK]をクリックします。



8. 以下の画面が表示されますので、「配布ファイルのコピー元：」欄が Windows 98SE ご使用の場合は、**E:¥Win98SE** となっていることを確認して、[OK]をクリックします。
(CD-ROM ドライブが E ドライブの場合です。環境によりドライブ名 E:¥は異なります。)



9. 以下の画面が表示されますので、[RATOC 1394 CardBus Card...]を選択し、[次へ>]をクリックします。



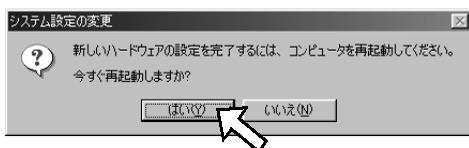
10. [次へ>]をクリックします。



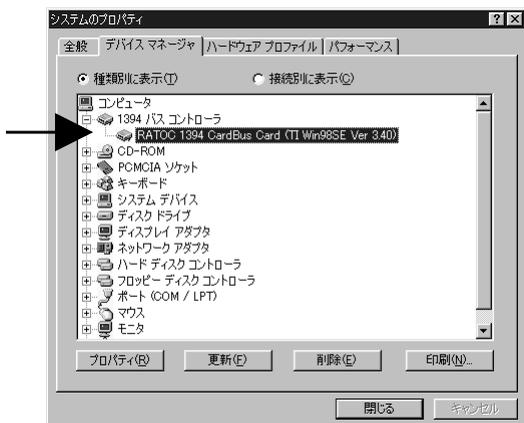
11. [完了]をクリックします。



12. 以下の画面が表示されますので、[はい(Y)]をクリックしてパソコンを再起動します。



13. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。
[デバイスマネージャ]を開いて、[1394 バスコントローラ]をダブルクリックします。下図のように「RATOC 1394 CardBus Card」が追加されていれば、正常にインストールされています。



B.Windows Me での変更手順：

対応CardBus Bridge一覧表(P.63)にご使用のCardBusコントローラがある場合は、以下の手順に従い、本製品に添付のCD-ROMからドライバを更新してください。

1. [デバイスマネージャ]上の[1394バスコントローラ]の下の「Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」をダブルクリックします。



2. 以下の画面が表示されますので、[ドライバ]タブをクリックして、[ドライバの更新(U)]をクリックします。



3. 以下の画面が表示されますので、[ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)(S)]を選択し、[次へ>]をクリックします。



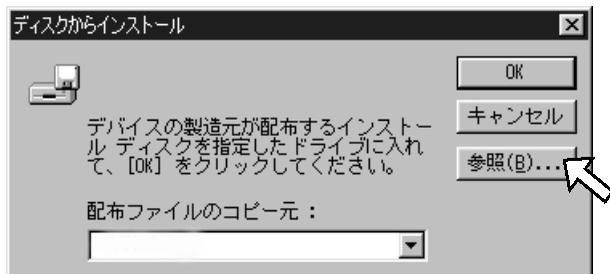
4. 以下の画面が表示されますので、[特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する(D)]を選択し、[次へ>]をクリックします。



5. 以下の画面が表示されますので、[ディスク使用(H)]をクリックします。



6. 以下の画面が表示されますので、添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットして「参照(B)」をクリックします。



7. 以下の画面が表示されますので、ご使用のCD-ROMドライブを「ドライブ(V)」から選択し、ご使用のOSフォルダを開いてください。

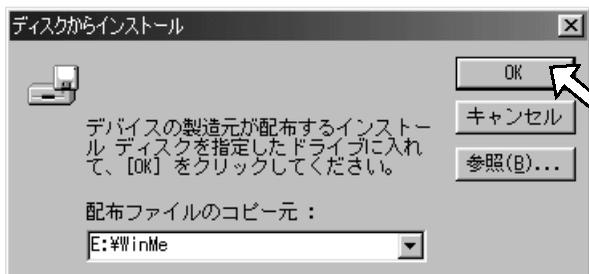
Windows Me ご使用の場合は、 **E:¥WinME**

(CD-ROMドライブがEドライブの場合です。環境によりドライブ名E:¥は異なります。)

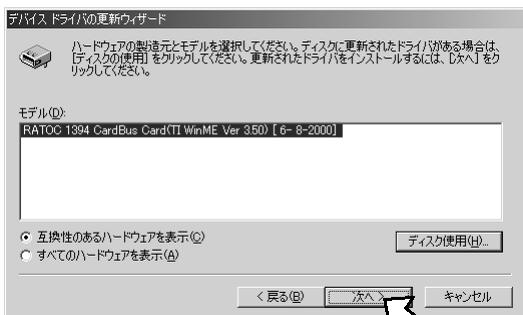
選択後、[OK]をクリックします。



8. 以下の画面が表示されますので、「配布ファイルのコピー元：」欄が Windows Me ご使用の場合は、 **E:¥WinME** となっていることを確認して、[OK]をクリックします。
(CD-ROM ドライブがEドライブの場合です。環境によりドライブ名E:¥は異なります。)



9. 以下の画面が表示されますので、[RATOC 1394 CardBus Card...]を選択し、[次へ>]をクリックします。



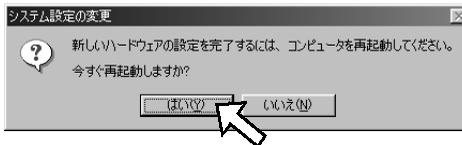
10. [次へ>]をクリックします。



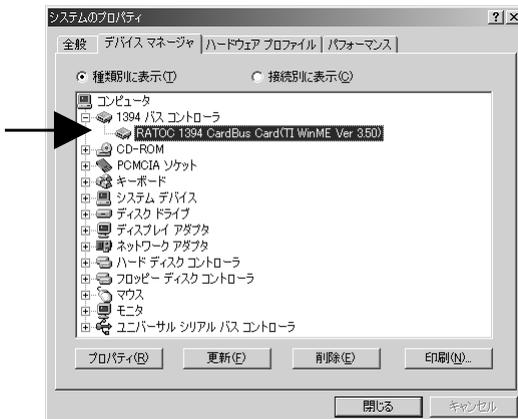
11. [完了]をクリックします。



12. 以下の画面が表示されますので、[はい(Y)]をクリックしてパソコンを再起動します。



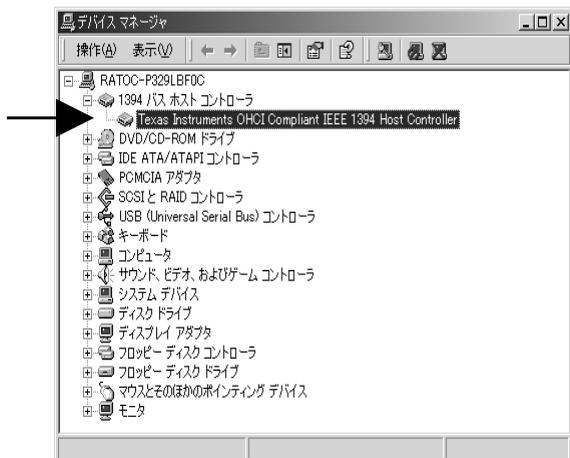
13. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。
[デバイスマネージャ]を開いて、[1394 バスコントローラ]をダブルクリックします。下図のように「RATOC 1394 CardBus Card」が追加されているば、正常にインストールされています。



C.Windows 2000 での変更手順：

対応 CardBus Bridge 一覧表(P.63)にご使用の CardBus コントローラがある場合は、以下の手順に従い、本製品に添付の CD-ROM からドライバを更新してください。

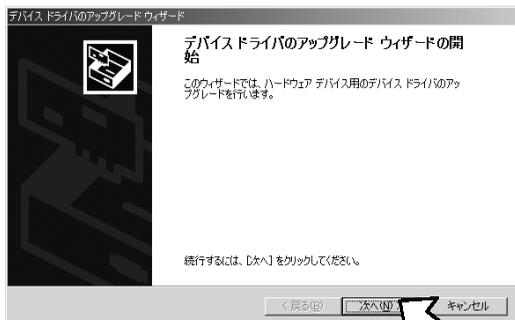
1. [デバイスマネージャ]上の[1394 バスホストコントローラ]をダブルクリックし、「Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」をダブルクリックします。



2. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新(P)]をクリックします。



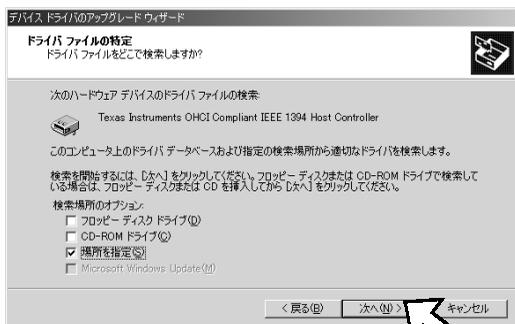
3. [次へ(N)>]をクリックします。



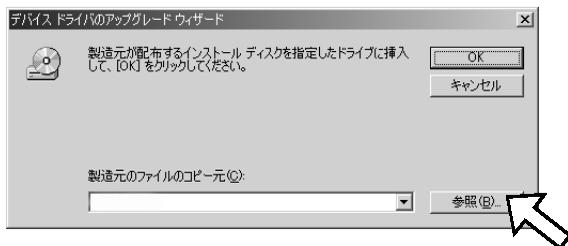
4. 「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)(S)」を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



5. 本製品に添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、「場所を指定(S)」を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



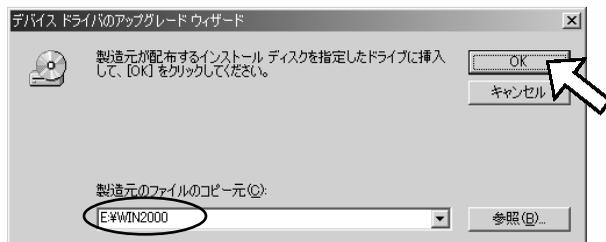
6. 以下の画面が表示されますので、「参照(B)」をクリックします。



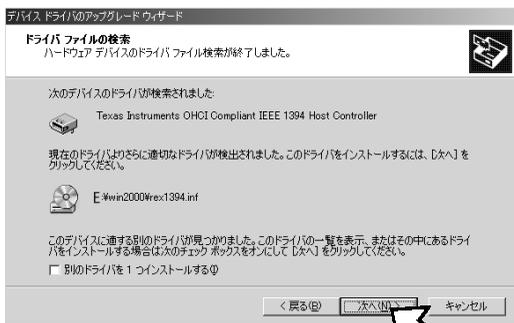
7. 以下の画面が表示されます。「ファイルの場所(T)」からご使用の CD-ROM ドライブを選択後、Win2000 フォルダを開いて、[開く(O)]をクリックします。



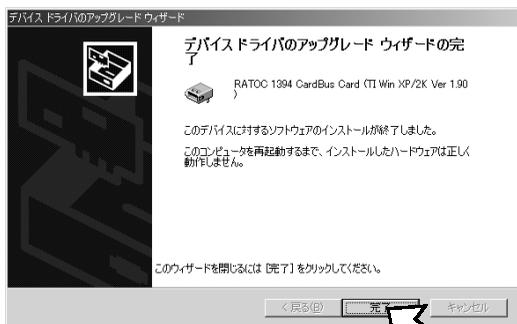
8. 以下の画面が表示されますので、「製造元のファイルのコピー元(C):」欄が **E:¥Win2000** となっていることを確認して、[OK]をクリックします。(CD-ROM ドライブがEドライブの場合です。環境によりドライブ名E:¥は異なります。)



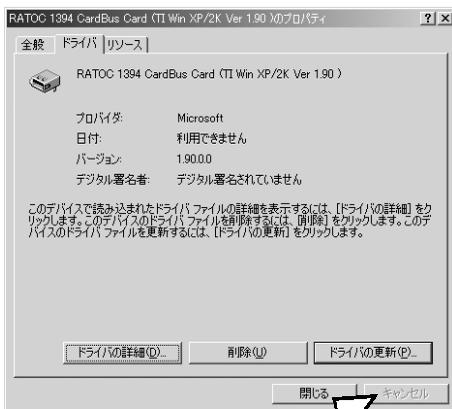
9. [次へ(N)>]をクリックします。



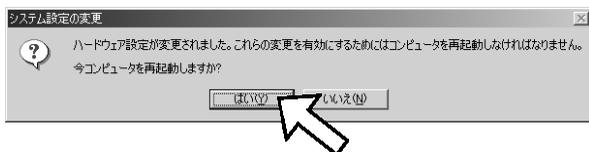
10. [完了]をクリックします。



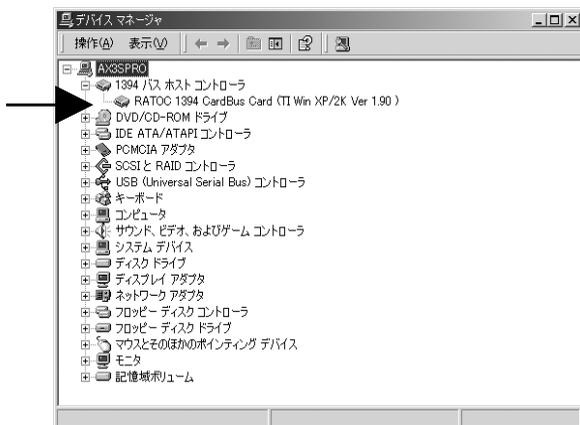
11. [閉じる]をクリックします。



12. [はい(Y)]をクリックし、パソコンを再起動してください。



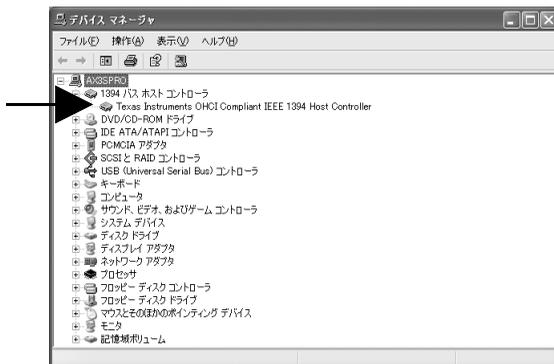
13. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。
[デバイスマネージャ]を開いて、[1394 バスホストコントローラ]をダブルクリックします。下図のように「RATOC 1394 CardBus Card」が追加されていれば、正常にインストールされています。



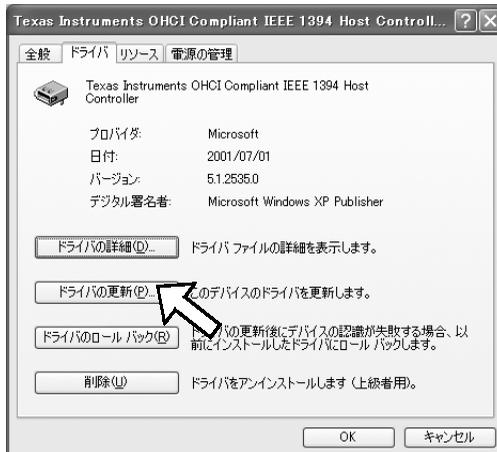
D.Windows XP での変更手順：

対応CardBus Bridge一覧表(P.63)にご使用のCardBusコントローラがある場合は、以下の手順に従い、本製品に添付のCD-ROMからドライバを更新してください。

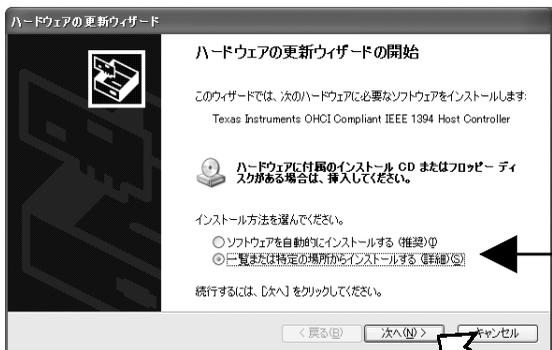
1. [デバイスマネージャ]上の[1394バスホストコントローラ]をダブルクリックし、「Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」をダブルクリックします。



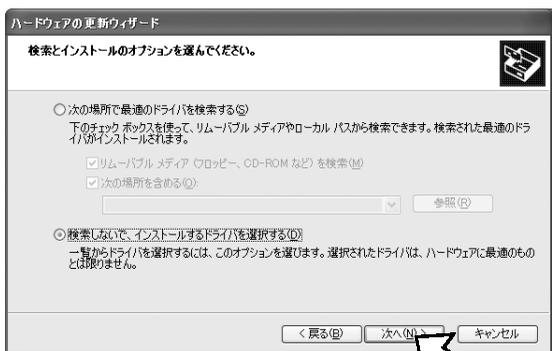
2. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新(P)]をクリックします。



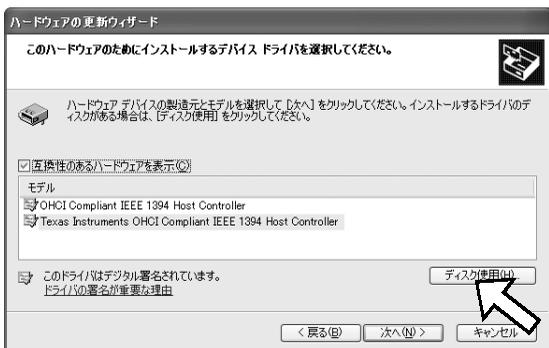
3. [一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)>]を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



4. [検索しないで、インストールするドライバを選択する(D)>]を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



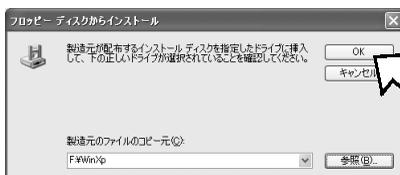
5. 本製品に添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして、「ディスク使用(H)」を選択します。



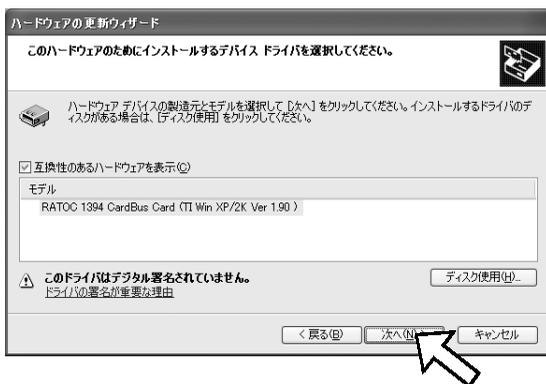
6. 以下の画面が表示されます。「ファイルの場所(T)」からご使用のCD-ROMドライブを選択後、WinXP フォルダを開いて、[開く O]をクリックします。



7. 以下の画面が表示されますので、「製造元のファイルのコピー元(C):」欄が F:¥WinXP となっていることを確認して、[OK]をクリックします。(CD-ROMドライブがEドライブの場合です。環境によりドライブ名は異なります。)



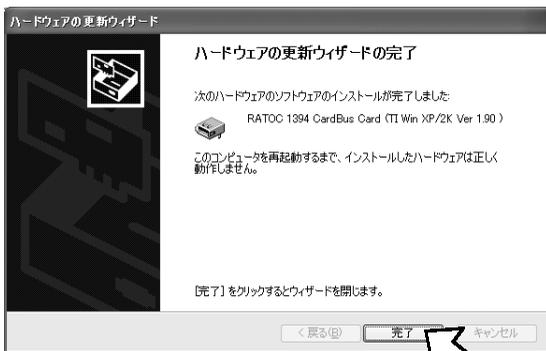
8. [次へ(N)>]をクリックします。



9. 次のような警告が表示されますが、[続行(C)>]をクリックします。



10. [完了]をクリックします。



11. [閉じる]をクリックします。



12. [再起動しますか?]のメッセージが表示されますので、[はい(Y)]をクリックし、パソコンを再起動してください。

13. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。
[デバイスマネージャ]を開いて、[1394バスホストコントローラ]をダブルクリックします。下図のように「RATOC 1394 CardBus Card」が追加されていれば、正常にインストールされています。



5-2. フォーマットユーティリティを使用する場合

フォーマットユーティリティをご使用になれば、HDD、MO、zip、JAZ等をフォーマットすることができます。

(注意)

CD-R、CD-RW、DVD-RAM等は、フォーマットすることができません。

Windows 2000をご使用の方は、ディスクアドミニストレータをご使用ください。(5-2-2. 参照)

Windows 98 SE, Windows Meをご使用の方は、次頁をご参照ください。

5-2-1. Windows 98SE、Windows Me用フォーマットユーティリティ

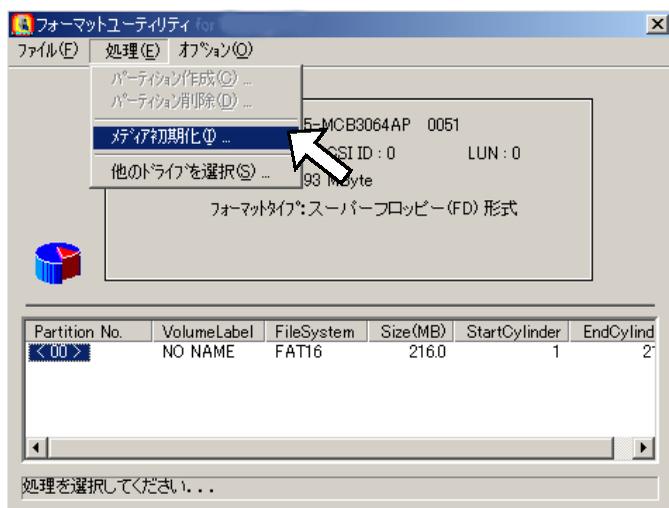
接続されたHDD、MO、zip、JAZ等をこのフォーマットユーティリティを使用してフォーマットするには、下記手順に従ってください。

1. 機器が接続され、電源スイッチがONになっていることを確認してください。
2. 機器がMO等のリムーバブルディスクの場合には、メディアが挿入されていることを確認してください。
3. 本製品に添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットして、CD-ROMドライブアイコンを開いて、[FrFmtW9x]フォルダのFrFmtW9x.exeをダブルクリックしてください。
4. 下図の画面が現れますので、フォーマットしたいドライブを選択後、**[選択]**をクリックしてください。

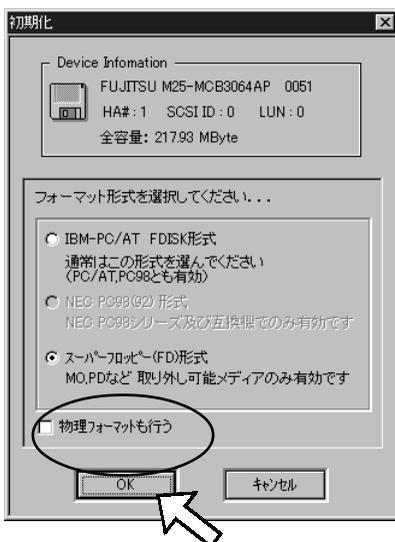
(注意) ドライブ一覧には、PCカードに接続された機器以外にUSBポートやSCSIポートに接続された機器も同様に表示されます。
選択するドライブがPCカードに接続された機器であることを必ずご確認ください。



5. 下図の画面が現れますので、**[処理]**メニューから**[メディア初期化]**を選択してください。

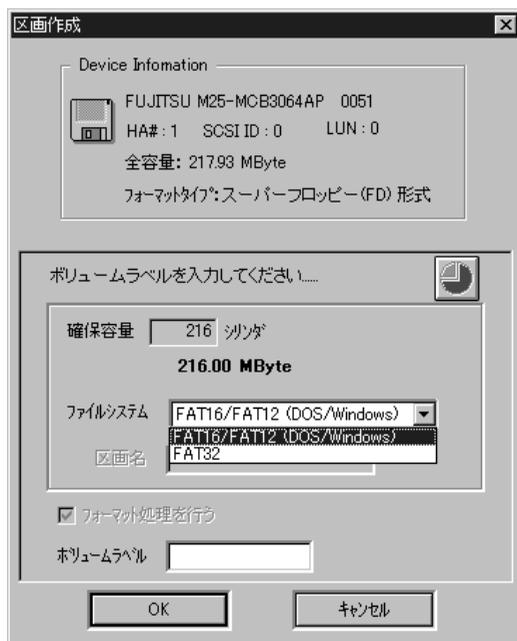


6. 初期化画面にて、フォーマット形式を選択してください。物理フォーマットも同時に行いたい場合には、チェックしてください。その後、**[OK]**をクリックしてください。物理フォーマットを行い、「メディアの初期化に失敗しました」と表示された場合、1394機器側が物理フォーマットに対応していません。この場合は、物理フォーマットを行わないでください。



7. スーパーフロッピー形式を6. で選択した場合は、下記の区画作成画面が現れますので、ファイルシステムを選択後、**[OK]**をクリックしてください。

IBM PC-AT FDISK形式を6. で選択した場合は、**[ドライブとして使用するには、続いて区画を確保する必要する必要があります。]**のメッセージが現れますので、**[OK]**ボタンをクリックしてください。5. の画面が現れますので、**[処理]**メニューから**[パーティション作成]**を選択してください。下図のような画面が現れますので、ファイルシステムを選択し、作成したいパーティションサイズを決めて、**[OK]**ボタンをクリックしてください。



8. フォーマット後の情報を有効にするために、再起動してください。

リムーバブルメディアの場合、メディアが自動的にイジェクトされますので、再起動の必要はありません。

5-2-2. Windows 2000/XP 上でフォーマットする

Windows 2000/XP 上でHDD やリムーバブルディスクをフォーマットする場合は、通常、コンピュータの管理からディスクの管理で行います。ここでは、接続されたHDD にプライマリパーティションをWindows 2000上に作成する手順の一例を説明致します。詳細は、Windows 2000/XPの書籍あるいは、OSのヘルプをご覧ください。

接続されたHDD にプライマリパーティションを作成する手順：

1. [マイ コンピュータ] [コントロールパネル] [管理ツール] [コンピュータの管理] を起動します。
2. 下図の画面が現れますので、[記憶域] [ディスクの管理] をクリックします。



3. HDD の署名を行っていない場合は、署名ウィザードが起動しますので、ディスクの署名を行ってください。
4. 署名後、フォーマットしたいHDD の[未割り当て]領域を右クリックして、メニューから[パーティションの作成]を選択してください。(上図参照)
5. パーティションの作成ウィザードが起動しますので、[次へ]をクリックすると、作成したいパーティションの選択画面が表示されますので、[プライマリパーティション]を選択後、[次へ]をクリックしてください。
6. 次の画面で、[使用するディスク領域]のサイズを入力し、[次へ]をクリックしてください。
7. 次の画面で、[ドライブ文字の割り当て]を選択し、[次へ]をクリックしてください。
8. 次の画面で、[このパーティションを以下の設定でフォーマットする]を選択後、使用するファイルシステムを決定します。
9. 最後に、[完了]をクリックしてください。
接続したHDDを使用することができます。

6. 製品仕様

型番	REX-CFW3H/REX-CFW3WDV/REX-CFW4H/REX-CFW4WDV
名称	IEEE 1394 CardBus PC Card
バス転送方式	PC Card Standard (CardBus) 32ビットバスマスタ
データ転送レート	100/200/400 Mbps
電源電圧	+3.3V (CardBusスロットより供給)
消費電流	237mA (待機時)、325mA (MAX)
動作環境	温度0 ~ 55℃、湿度20 ~ 80% (但し結露しないこと)
IEEE 1394 端子	6ピン × 2ポート
AC コネクタ端子	1ポート
添付ケーブル	IEEE 1394 ケーブル (4ピン - 6ピン)

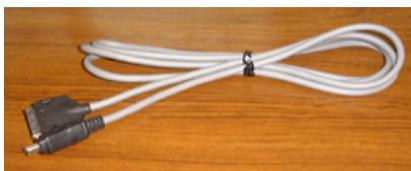
7. オプション品

ケーブル (400Mbps 対応)

RCL-CBFW-02 REX-CFW4H/REX-CFW4WDV 用 ドングル (20cm)

REX-CFW4H/REX-CFW4WDV 標準添付 (6ピンコネクタ × 2、DCジャック付)

RCL-CBFW-N4 REX-CFW4WDV 用 4ピンケーブル (150cm)



REX-CFW4H/REX-CFW4WDV (PCカード)

4ピン

RCL-1394-46S IEEE1394 ケーブル 4ピン 6ピン (2m)

RCL-1394-66 IEEE1394 ケーブル 6ピン 6ピン (2m)

RCL-FW66-01 IEEE1394 ケーブル 6ピン 6ピン (1m)

RCL-FW46-01 IEEE1394 ケーブル 4ピン 6ピン (1m)

電源

RS0-AC01 ACアダプタ 12V 1A

IEEE1394 (FireWire) 機器に必要な電源を供給します。

ご注文は、裏面の注文書に必要事項をご記入の上、FAX 願います。

オプション品のご注文、お問い合わせは、株式会社アール・ピー・エス
(TEL.06-6631-5222 FAX.06-6633-8295) にて承ります。



RPS 通販担当行

(FAX.06-6633-8295 TEL.06-6631-5222)

オプション品注文書

弊社使用欄			
発 送		確 認	

年 月 日

	品名・型番	単価	数量	金額
1				
2				
3				
4				
5				
小 計				
送 料 (一律 800 円)				800
代金引換手数料 (500 円) 銀行振込の場合は必要ありません。				
合計金額				
<p>お支払い方法 どちらかを選び、チェックを入れてください。</p> <p>銀行振込 * 振込み手数料はご負担願います。振込み確認後の商品発送となります。</p> <p>振込銀行を選んでチェックを入れてください。</p> <p>あさひ銀行 大阪恵美須支店 普通 2099606 名義 カ)アール・ピー・エス 三和銀行 難波支店 普通 3805230 名義 カ)アール・ピー・エス</p> <p>代金引換</p>				
ご住所 〒		都 道 府 県		
法人でお申し込みの場合、社名、部署名も合わせてご記入ください。				
ご氏名				
TEL		FAX		メールアドレス



質問用紙

お手数ですが、拡大コピーの上ご使用ください。

氏 名			
会社名・学校名			
部署・所属			
住 所	〒		
T E L		F A X	
電 子 メ ー ル			
製 品 型 番		シリアル番号	
販 売 店 名		購 入 年 月 日	

パソコン機種名	メーカ名	
	型番	
使用OS		
接続機器	分類	DVカメラ CCDカメラ ハードディスク
	メーカ名	
	型番	
ご質問内容		
添付資料	Windowsの場合、デバイスマネージャのシステム概要 ¹	

- 1 デバイスマネージャのシステム概要の印刷方法 (PCカードを挿入した状態で行ってください)
- (1) [スタート]メニューから[設定] - [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックします。
 - (2) [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[印刷] ボタンをクリックします。
 - (3) [レポートの種類]で「システムの概要」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。